

文化を創る、フラッグシップ。

2018 春

GRANSHIP

グランシップマガジン vol.13



特集 ヨーロッパの名門
フランクフルト放送交響楽団

GRANSHIP グランシップマガジン vol.13 2018年3月15日発行

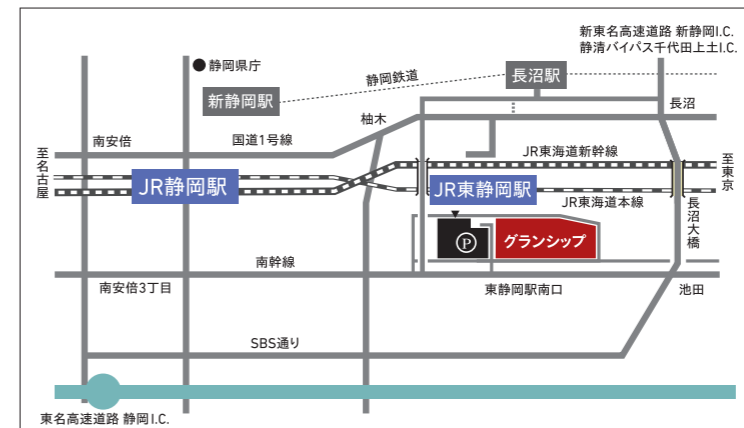
公益財団法人 静岡県文化財団

GRANSHIP サポートズEYE



「グランシップトレインフェスタ2017」

撮影サポーター：服部益躬



ACCESS

- ① JR東静岡駅南口隣接
静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- ② 東海道新幹線(ひかり)で
東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- ③ 車では東名高速道路 静岡I.C.から20分
新東名高速道路 新静岡I.C.から15分
静岡バイパス千代田上土I.C.から10分
- ④ 富士山静岡空港から静鉄バス
(静岡エアポートライナー)で静岡駅まで55分
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分

GRANSHIP
Shizuoka Convention & Arts Center

ふじのくに
芸術回廊

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 指定管理者 公益財団法人静岡県文化財団
〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 <http://www.granship.or.jp>



GRANSHIP Contents

35	34	32	30	26	25	24	23	22	21	20	16	15	14	13	12	10	08	04
Information & Communication	Introduction 貸施設のご案内 AV機器を備えたシアター空間 映像ホール	Information 静岡県立美術館 上原美術館共同企画展「美を旅する」 本館休館のお知らせ	Information 宮城聡氏に、演劇祭のみどころを聞く。 SPAC	Exhibition 観て、聴いて私の感性に磨きをかける 静岡の春 2018年4月～6月のイベント情報	Introduction 地域の活性化に取り組む文化施設 さあ、行こう！あなたの街で文化の幕開け	Introduction 清水郷土史研究会 & 浜松少年少女合唱団 ごともに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化	Introduction ふじのくに文化情報センター通信 Vol.12	Information グランシップ友の会 会員募集中！	Information 平成30年度 静岡県高校生アートラリーはじまります！！	Outreach グランシップ伝統芸能普及プログラム 触れてみよう 能楽師「能「羽衣」」	GRANSHIP Event Calendar 2018年4月～6月 グランシップイベントカレンダー	Pick up3 大人も子どももワクワク！ グランシップトレインフェスタ2018	Pick up2 家族で笑顔あふれるGWに グランシップごどもものくに～へんてこりんハウス～	Column 岩下尚史の 伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。 Vol.13 家元について。	Pick up1 能・文楽・歌舞伎が「はじめまして」の方に 岩下尚史の 伝統芸能へようこそ！ ～文楽太夫・竹本千歳太夫を迎えて～	Interview スペシャルインタビュー・三谷幸喜 小さくいじらしい者たちの滑稽さと儚さと。 人形とは、人間を超えた存在なんです。	GRANSHIP Feature Stage 奇跡のセッション！ ザ・ワールド・オブ・4トロンボーンズ With 熊谷和徳「タップダンサー」	Feature ヨーロッパの名門 フランクフルト放送交響楽団

表紙の絵



浦田周社 《おねりと山車》1978年 395×540mm 木版画

浦田周社(うらた かねたか)

1939年静岡市生まれ。高校卒業後、家業である浮世絵処「版隈」六世を継ぐ。1976年文化庁認定重要民俗文化財選定保存技術保持者に認定。浮世絵木版画彫摺技術保存協会会員となる。1994年静岡市芸術文化奨励賞受賞。1999年静岡県文化奨励賞受賞。2016年静岡県知事表彰受賞。2016年静岡産業大学内に「浦田周社木版画美術館」開館。構想から彫り、摺りまで自ら手がけ作品を制作する一方、伝統技法の継承保存や版画の伝承、普及に尽力する。白日会会員、国際浮世絵学会会員、東京伝統木版画工芸協会会員、静岡県版画協会顧問。



フランクフルト放送交響楽団

ドイツ初の放送交響楽団のひとつとして1929年に創立。エリアフ・インバルやパーヴォ・ヤルヴィといった名指揮者のもとで名演奏・名録音を積み上げ、特にマーラーやブルックナーの演奏で知られる。ヨーロッパで最も優れたオーケストラの一つとして高く評価されている。

特集 ヨーロッパの名門 フランクフルト放送交響楽団



オーケストラで変わるシンフォニーの魅力。 フランクフルト放送響のマーラーなら、間違いない。

シンフォニーファンのみならず、クラシック音楽を知り尽くした指揮者も愛する偉大な作曲家マーラー。一方で、クラシック音楽愛好家の中でも好みが分かれる作曲家でもあり、シンフォニーを語る上で欠かせない存在でもあります。今回は、マーラーの演奏で高く評価されているフランクフルト放送交響楽団が来静。数々の作曲家を生み出した、音楽大國ドイツの名門オーケストラが、ダイナミックに、抒情的に、マーラーの世界へお誘いします。

バッハをはじめ、ブラームスやメンデルスゾーンなど、名高い音楽家たちを生み出した音楽大國ドイツ。この国のオーケストラは濃厚で壮麗な音を耳に届けてくれます。同じヨーロッパでもフランスのオーケストラは繊細かつ色彩豊かな演奏で、ドビュッシーやラヴェルを得意とし、これに対してドイツのオーケストラは、マーラーやワーグナーといった威風凛々ある曲を得意とするオーケストラが多いようです。

1929年創立のフランクフルト放送交響楽団は、現・名誉指揮者エリアフ・インバルが率いていた時代に、マーラーとブルックナーの交響曲全集のレコーディングを行い、世界中にその名を響かせました。今日では、ヨーロッパで最も優れたオーケストラのひとつとして高く評価されています。

あらゆる時代と様式の音楽で質の高い演奏を繰り広げ、とりわけ管楽器セクションのレベルの高さ、弦楽器の豊かな音色、このオーケストラの伝統であるダイナミックな演奏で日本でもファンの多いオーケストラです。また、開放的な気質や時代に沿った柔軟性を生かし、バラエティに富んだ多くのコンサートや、世界中の権威あるコンサートにも出演を果たしています。ロンドンの「プロムス」やアムステルダムの「コンセルトヘボウ」でのコンサート、中国ツアーに加え、日本ではNHK交響楽団とも度々共演。2014/15シーズンから音楽監督・首席指揮者を務めるコロンビア出身のアンドレス・オロスコエストラダが就任してからは、伝統的な音楽に新しい音楽を取り入れ、楽しく変化に富んだレパートリーを次々に増やしています。

そんな懐の深いオーケストラがグランシップで披露するのは、ピアノ、スト、チョンソンの競演で贈る「ラフマニノフピアノ協奏曲第2番」。厚みのあるオーケストラの演奏と、しなやかに純粋なピアノが、会場を豊かな音色で包みます。

そして、もう一曲はこのオーケストラが得意とする「マーラー 交響曲第5番」。第4楽章「アダージェット」はヴィスコンティの映画『ベニスに死す』で使われて以来、テレビやCMでしばしば耳にする名曲です。新鋭アンドレス・オロスコエストラダの指揮が生み出す、新たなマーラーにご期待ください。

Seong-Jin Cho

Piano

チョ・ソンジン

1994年韓国生まれ。2009年に浜松国際ピアノコンクールで最年少優勝。15年にはショパン国際ピアノコンクールで優勝し、国際的な脚光を浴びる。卓越したテクニックと澄んだ音色、豊かな音楽性を持ち味とし、若き世代で最も際立つピアニストの一人と評価されている。世界最高レベルの指揮者やオーケストラとの共演も多数。昨秋ベルリン・フィルと念願の共演を果たした。現在、ベルリンを拠点に活動している。

ピアニスト チョ・ソンジン インタビュー 「音楽で通じ合えるのがコンチェルトの魅力です」

——今回共演するフランクフルト放送交響楽団にはどのような印象がありますか？
今回初めての共演となります。前回の常任指揮者、パーヴォ・ヤルヴィ氏の頃に演奏会を聴きましたが、放送局の楽団らしい素晴らしいテクニックやドイツ的なサウンドを持っていると感じました。新しい首席指揮者アンドレス・オロスコーエストラダ氏は、情熱を持って指揮をなさる印象があります。共演するの

——ショパン国際ピアノコンクールで優勝してから生活スタイルは変わりましたか？
演奏する機会が3倍に増えました。昨年は100回以上演奏の旅で、自宅で過ごしたのは3カ月位…。しかし、この夢を叶えるためにショパンコンクールに出たのですからとても感謝しています。

——ピアニストの中村紘子さんは、グランシップのこけら落とし公演で演奏をしてくださいました。
彼女が演奏したならさっと素敵なお声に耳が釘付けです。中村先生はとても大きな影響を与えてくれた方。心の支えでした。

——浜松国際ピアノコンクールの優勝が印象がありますが、出場されたきっかけは？
浜松ピアノ国際アカデミーに参加したときに、中村紘子先生から勧められた。いたのがきっかけです。私にとって初めての大人のコンクールで、人生で忘れられないイベントになりました。

——読者の方にメッセージをお願いします。
このホールは初めてです。とても楽しみです。皆さまとお目にかかれることを楽しみにしています。

取材協力：ユバーサルミュージック合同会社



取材後、室内のピアノで。

ダイナミックな演奏と豊かな表現力。若き才能との饗宴にもご注目を。

1 新たな息吹を吹き込む
アンドレス・オロスコーエストラダ

1977年、コロンビア生まれのアンドレス・オロスコーエストラダは、幼少期にヴァイオリンを始め、15歳から指揮を学びました。1997年に権威あるウィーン国立音楽大学で名指揮者から指揮を学び、数々の一流オーケストラと共演。2004年のウィーン・トーンキュンストラ管弦楽団のコンサートでは、一躍国際的注目を浴び、「ウィーンの奇跡」と称賛されました。2014年よりフランクフルト放送交響楽団の音楽監督に就任すると、情熱的かつ爽やかな指揮でオーケストラを自在に鳴らし、新たな風を吹き込みました。同時期にヒューストン交響楽団の音楽監督、ロンドン・フィルハーモニー管弦楽団の首席客演指揮者を歴任。同世代の指揮者の中でもっとも人気のある一人として今後が期待されています。



©Werner Kmetitsch

2 待望のピアノコンチェルトは
最高傑作の
ラフマニノフ 第2番

一年に一度、グランシップの海外オーケストラのコンサートを楽しみにしている方も多いことでしょう。グランシップには、これまでも世界の名だたるオーケストラ、ソリストたちが登場してきましたが、ピアノコンチェルトは機会が少なく、久々の公演で期待が高まります。小さな子どもから大人まで、親しみやすい習い事として愛されるピアノ。ラフマニノフのピアノ協奏曲第2番は、ピアノ協奏曲というジャンルの中でも最高傑作の一つで、重厚な和音はロシアを感じさせます。フィギュアスケートの音楽としてもよく使用され、一度は耳にしたことがある方も多いでしょう。オーケストラの演奏会が初めての方も、ピアノが主役のコンチェルトなら気軽に楽しめるはず。世界一流の演奏に触れる貴重な機会、学生のみならずもお見逃しなく。



©Tim Wegner

3 ショパンコンクールの覇者
チョ・ソンジンとの
初共演が実現！

2009年の浜松国際ピアノコンクールで、15歳という最年少で優勝を果たし、2015年にはショパン国際ピアノコンクールの覇者となり、国際的な脚光を浴びるピアニスト、チョ・ソンジン。卓越したテクニックと、正統的で聴く人誰もの心に響くピアノは、彼の誠実な人柄と音楽に向けるまっすぐな気持ちそのものが表れています。昨年は年間100回以上公演を行い、一流の指揮者やオーケストラと共演。昨秋、世界最高峰といわれるベルリン・フィルハーモニー管弦楽団と初共演し、急遽抜擢されたにも関わらず、見事な演奏で称賛されました。今回のラフマニノフでは、鍛え抜かれた美しい音色、大らかに歌う響きに、注目ください。世界中にファンを生み出す深い人間味のある透明感あふれるピアノは、重厚なロシア音楽に新風を吹き込みます。



©Harald Hoffmann DG

アンドレス・オロスコーエストラダ指揮 フランクフルト放送交響楽団 ピアノ：チョ・ソンジン

6/10(日) 14:00～ ■中ホール・大地 ■S席12,300円 A席9,800円 B席7,200円 こども・学生1,000円 ※未就学児入場不可

〈曲目〉ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 作品18 マーラー：交響曲第5番 嬰ハ短調

〈クラシックセット券A〉

6/10(日)14:00～ アンドレス・オロスコーエストラダ指揮 フランクフルト放送交響楽団 ピアノ：チョ・ソンジン ■中ホール・大地 ■S席12,300円
8/5(日)15:00～ NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト シリーズII ■中ホール・大地 ■SS席4,600円
2公演セットで16,900円のところ、14,500円

〈クラシックセット券B〉

6/10(日)14:00～ アンドレス・オロスコーエストラダ指揮 フランクフルト放送交響楽団 ピアノ：チョ・ソンジン ■中ホール・大地 ■S席12,300円
2019年3/24(日)15:00～ NHK交響楽団×野平一郎プロジェクト シリーズII ■中ホール・大地 ■S席5,100円
2公演セットで17,400円のところ、14,000円

※セット券は数量限定、予定枚数に達次第終了。



奇跡のセッション! ザ・ワールド・オブ・4トロン

ジャンルを超えた世界的アーティストの共演—。クラシック奏者とジャズプレイヤーが、トロンボーン「世界で観るべきダンサー25人」で名を馳せる、注目のタップダンサー熊谷和徳との共演にも期待が

ボーンズ with 熊谷和徳〔タップダンサー〕

カルテットとして登場します。世界屈指のメンバーが魅せる華麗なるスライドテクニック、荘重な音色。高まります。グランシップだけのセッション! 目と耳で楽しめるクロスオーバーのステージ。



今回、グランシップのステージだけに登場するのは、タップダンサーの熊谷和徳。15歳でタップをはじめ、漠然と医師になりたいと思っていた19歳の頃に自身の目的に迷い渡米し、ブロードウェイの養成学校で、本格的にトレーニングを受けました。伝説のダンサー、グレゴリー・ハインズに称賛され、2006年に「世界で観るべきダンサー25人」に選ばれるなど、世界の第一線で活躍しています。ニューヨークのストリートから、ブルーノートのようなジャズクラブに活動を広げ、現在はソロ活動だけでなく、様々なジャンルの音楽とのセッションが注目されています。上原ひろみ、coba、ハナレグミなどの他、オーケストラとの共演も絶賛されている注目の熊谷和徳が、トッププレイヤーの4トロンボーンと共演。このセッションが観られるのは、全国でもグランシップのステージだけ。ニューヨークからインスパイアされるクラシックやジャズの音楽と、黒人文化から生み出された歴史や文化を担うタップダンス。グランシップで新しい音楽やカルチャーが生み出されるその瞬間をお見逃しなく!

ザ・ワールド・オブ・4トロンボーンズ with 熊谷和徳(タップダンサー)
5/11(金) 19:00~ ■ 中ホール・大地 ■ 一般5,100円 子ども・学生1,000円

〈JAZZセット券〉

5/11(金)19:00~ ザ・ワールド・オブ・4トロンボーンズ with 熊谷和徳(タップダンサー) ■ 中ホール・大地 ■ 5,100円
11/9(金)19:00~ バーンスタイン生誕100年記念公演 D.グルーシン・ビッグ・バンド「ウエスト・サイド・ストーリー」 ■ 大ホール・海 ■ S席6,200円
12/15(土)17:00~ グランシッププレミアム・クリスマス・ジャズ・ライブ 伊藤君子 ■ 中ホール・大地 ■ 5,100円
3公演セットで16,400円のところ、13,000円 ※セット券は数量限定、予定枚数に達し次第終了。

左から、マーシャル・ギルクス、中川英二郎、ジョゼフ・アレッシ、プラント・アテマ



ニューヨークのクラシック音楽界は、街が持つ多様性と柔軟さにより、ヨーロッパと異なる独自の成長を遂げてきました。ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団と同じ1842年に生まれた名門オーケストラ、ニューヨーク・フィルハーモニック(NYP)は、アメリカのトップオーケストラとして、管楽器の名手を抱え、世界各地で精力的に活動しています。そのNYPでトロンボーンの首席奏者を32年に渡り務めている「トロンボーンの神様」、ジョゼフ・アレッシ。全世界の金管奏者が憧れ、トロンボーン界のトップに君臨し続けています。アレッシを筆頭に、4名のトロンボーン奏者で結成された4トロンボーンズ。これには、8歳でプロデビュー、21歳で読売日本交響楽団のソリストとして共演という輝

かしい経歴に加え、現在日本のテレビや映画などで聴こえるトロンボーンの音の7割以上は彼の音であると言われるジャズトロンボーン奏者の中川英二郎が参加。他に、中川とも数多くの共演経験をもち、アレッシからも「今最も一緒に演奏したい」と言われたマーシャル・ギルクス、ヨーロッパの第一線で活躍している、プラント・アテマが加わり、世界屈指のカルテットとして、グランシップに登場。その昔、教会で聖歌隊の伴奏などに重宝され、極めて人間の声に近い音色を奏でられることから「神の楽器」と呼ばれるトロンボーン。クラシックとジャズの垣根を超えた名プレイヤーのタッグは、ここでしか聴くことができない「歌声」を繰り広げます。



小さくいじらしい者たちの滑稽さと儂さと。 人形とは、人間を超えた存在なんです。

三谷幸喜

静岡で初舞台を踏む人形たちの“意気込み”を、三谷幸喜さんに聞いた。

グランシップでは「人形浄瑠璃 文楽」を県内唯一の鑑賞機会として2005年より毎年開催している。年々静岡に文楽ファンが増えている中、演劇界にとまらない活躍を見せる、日本エンタメ界が誇る三谷幸喜さんによる新作文楽「三谷文楽『其礼成心中』」が8月にグランシップで開催される。2016年のNHK大河ドラマ『真田丸』の脚本を担当するなど歴史ものも得意とする三谷さんだが、なにゆえ伝統芸能そのものである文楽の新作を創作したのか。東京都内で三谷さんに話を聞いた。

——「人形浄瑠璃 文楽」というとうとうしても、長い歴史を持つ伝統芸能、という硬いイメージがもたれることもあります。

——「人形浄瑠璃 文楽」というとうとうしても、長い歴史を持つ伝統芸能、という硬いイメージがもたれることもあります。

でも、それはすぐに気にならなくなりませんでした。人形たちの繰り広げる演劇に、あつという間に集中できて、自分でも驚くほどでした。その理由

は、演劇の“大先輩”近松のことは強く意識されましたか？
いや、あの七五調の美文は私には絶対に無理ですね(笑)。だからセリフは、江戸時代の上方の言葉ということを意識しながらも、基本的にはわかりやすい現代語で書きました。カタカナ語もふんだんに出てきます。そしてしゃべるスピードですね。文楽的な長い節回しは抑えていただけ、なるべく聞き取りやすい普通のスピードの日本語をと、太夫さんにお願いました。そうすれば現代を生きるお客さんも、セリフの聞き取りにとらわれず、安心してストーリーに入っていけますから。

文楽におけるもうひとつの大きな魅力に、スベクタクル性があります。人間にはできないダイナミックかつアクロバティックな動き、そしてセットチェンジの大胆さ。今回の『其礼成心中』でいえば、そのタイトル通り、最後の心中シーンでしょう。本物の水は使っていないのに、あたかもそこに水があるかのごとく演じ、縦横に動き回る人形たち。それは、歌舞伎にもない大きなエンタメ性だと思います。

——確かに三谷さんは、2009年の『連続人形活劇新・三銃士』、そして2012年初演のこの『其礼成心中』を挟んで2014年の『シャロロックホームズ』と、2本の人形劇のお仕事も印象深いです。
もともと子どもの頃から、人形劇が大好きなんです。1960年代初頭生まれの私の世代は、NHKで放送されていた『ひよこりひょうたん島』をリアルタイムで見た最後の世代だと思っんですね。それから1960年代に英テレビ局が製作した人形劇『サンダーバード』も夢中になって見ていました。もともと人形劇へのあこがれは自分の中に強くあるんです。

2012年の初演をご覧になった十八代目・中村勘三郎さんに、「これ、歌舞伎でもやらせてよ」と言われたんです。でも、やらせません(笑)。これは、文楽にしかできない舞台です。人間にできないことはあっても、人形にできないことはない。という人形遣いさんの言葉を信じて書き、演出したのが『其礼成心中』です。小さくいじらしい人形たちと、そこにはいないことになっている人形遣いさんや太夫さん、三味線の方の息遣いがそろって成立している文楽という世界を、ぜひとも生で見たいですね。



現代劇ファンでも文楽ファンでも大いに笑い、そして泣ける本舞台。人形にしか、そして文楽にしかできない表現とはなんなのか？グランシップに足を運び、ぜひとも実際にその目で確かめてほしい。

のひとつには、「死」という概念があると思います。人間が演じる舞台では、死はどうやって「死んだふり」でしかない。ところが文楽では、舞台上で「役者」が本当に死んでしまうんです。先ほどまであんなに生き生きと動き回っていた役者が、人形遣いの手を離れた途端、魂が抜けて、単なる物体になってしまふわけです。生と死のその対比に、強く衝撃を受けました。

——そう聞くとまさに悲劇的ですが、とはいえこの『其礼成心中』は、曾根崎を舞台にした新しいストーリーで非常にわかりやすく、笑って笑って、そして泣ける『三谷喜劇』に仕上がっています。

もちろん私自身が喜劇作家ですから、最初から喜劇にすること以外は考えていなかったというのがあります。ただ、人形が人間を演じるという文楽の本質の中に、何か喜劇的なおかしみのようなものをもともと感じていたんです。例えば私たちは動物園に行ったとき、そこで人間的な動きをする動物に我々の姿を重ね、「あいつは誰々っぽい」などといったような形で笑い合ったりしますよね。文楽にはそれと同じような、人間ならざるものが人間を演じているという滑稽さと、それと背中合わせの儂さが同居している。そこが文楽の大きな魅力です。

——確かに三谷さんは、2009年の『連続人形活劇新・三銃士』、そして2012年初演のこの『其礼成心中』を挟んで2014年の『シャロロックホームズ』と、2本の人形劇のお仕事も印象深いです。
もともと子どもの頃から、人形劇が大好きなんです。1960年代初頭生まれの私の世代は、NHKで放送されていた『ひよこりひょうたん島』をリアルタイムで見た最後の世代だと思っんですね。それから1960年代に英テレビ局が製作した人形劇『サンダーバード』も夢中になって見ていました。もともと人形劇へのあこがれは自分の中に強くあるんです。

——元禄文化華やかやし時代の大阪で、近松門左衛門の人形浄瑠璃『曾根崎心中』の大ヒットに振り回される市井の人々——という場面設定。や

——最近では歌舞伎好きや落語好き、そして相撲好きなど、若い方々——特に若い女性が日本の伝統芸能を愛好するといったようなブームも起きています。これから文楽を見てみようという方も多いのではないのでしょうか。



Koki Mitani

三谷幸喜

1961年生まれ。日本大学芸術学部在学中の1983年、東京サンシャインボーイズを結成。同時に放送作家としても活動を開始し、深夜枠のドラマ等で注目される。1990年代より脚本を手がけたテレビドラマが次々とヒットを記録。同時に劇団人気も高まり、多くの実力俳優たちを輩出。劇団解散以降も、脚本家、演出家、映画監督として多くの作品を発表している。

三谷文楽「其礼成心中」
8/10(金)19:00～、11(土・祝)14:00～、12(日)14:00～
中ホール・大地 S席7,500円 A席5,500円 ども・学生1,000円
友の会先行販売 4/8(日)～14(土) 一般発売 4/15(日)～

文楽セット券
8/10(金)～12(日) 三谷文楽「其礼成心中」
(8/10.11.12の内1公演/S席)
2019年3/23(土) 人形浄瑠璃 文楽(昼の部または夜の部)
2公演で合計11,100円のところ、9,500円
友の会先行販売 4/8(日)～14(土) 一般発売 4/15(日)～

vol.13 家元について。

先達で、グランシップのお招きを受け、富士市の華道家辻雄貴さんが美術を手掛けられた、宝生流の能を見ました。

見なれた鏡の松の代りに、洒れて落着いた実際の倒木の松を立て、千住博画伯えがく瀑布の映像が飛沫を打ち上げる装置は、未だ能舞台の整わぬ上古の時代のありさまを表したいと云う、この日のシテ、すなわち宝生宗家のあつらえと聴きました。

なるほど神さびた老木の枝ぶり葉のさまを見れば、京の鞍馬に鎮座する貴船大明神の暗き森を思わせ、辻さんの吟味の程が察しられるものでした。

さらに、有名なウオーターフォールの映像が滝壺めがけて動き出すにつれ、客席からは静かな響きが伝わり、この日の新工夫は奏功したと見えませんでした。

しかし、何より有難かったのは、そうした新奇の工夫が、当日の能を妨げ、乱すようなものではなかったことでもあります。

「半部」を舞う佐野登さんの型はどこまでも端正であり、大倉源次郎さんの打つ鼓は後背の瀧図に妙なる声で応じていました。

そして宝生流二十世宗家の「鉄輪」のシテはいかにも家元らしい、四方八方無事な、——と申しますと、あるいは悪口のように受け取る人もあるかも知れませんが、とんでもないこと、何の道でも神妙につとめて事故なきことを一番とする心得について、今さら蝶々するまでもありません。

その宝生和英さんのお年を尋ねると、青春の境を脱して巨腕漸く成らんとする壮齡三十二歳と承り、かねて伝承藝能のゆくすえに危惧を感じている私は、安らかな希望の光明を感じた次第であります。

もともと、この三年ばかり、能楽堂の見所から宝生さんの藝には関心を以て接して居りましたところ、グランシップの望月さんのおはからいで、宝生流の月並能の催しの対談に招かれ、御自身の抱負などを伺うにつれ、あ、漸々と、次なる世代が現れた、と心丈夫な気がして、能楽の万代不易を想像しました。

と云うのは、これまでの伝承藝能の盟主格の多くは普及ということを重んじて「難しくありませんから、面白いと思って、とにかく見て下さい」な

どと吹聴する粗っぽい人も少なくありませんでした。

ところが、宝生和英さんは「私も最初は普及させたいと思っていましたが、今はそれよりも先のことを考えています」と言うのです。

不特定多数の移り気な観客を求め、数少なくともお互いに信頼を持ち得る、根強く、長い付き合いの支持者のほうが大切だと言いつつ、賢明で、誠実な家元を頂く宝生流は仕合せだと思えます。

当今の藝能業界に流行る、言わば水と油のコラボレーションについても、「その殆どは上手く行きませんが、何が不可能であるかを分るためには必要だと思えます。それに他業種の多くの人と交流してマネージメントをすることは大切だから」

我が邦の伝統的な文藝には西洋的な鑑賞藝術は当て嵌りません。短歌や俳句と同じく創作者と享受者は重なるのが本来の形です。能楽も稽古ごとであることを認めただで、冷静かつ熱意を以て流儀の経営に独往邁進する若き家元の活躍は、余所眼にも頼もしく、清々しい限りであります。

伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。 岩下尚史



TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

岩下尚史(いわしたひさふみ)……作家、國學院大學客員教授、新橋演舞場(株)退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を基に書き下ろした『見出された恋』、『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊『美しいキノ』(ハースト婦人画報社)にて、エッセイ「東都風流(あづまのてぶり)」を連載中。新刊『大人のお作法』(集英社インターナショナル刊)が好評発売中。



グランシップ伝統芸能シリーズ講演会
岩下尚史の伝統芸能へようこそ！
～文楽太夫・竹本千歳太夫を迎えて～

ひとつの劇場で、能、文楽、歌舞伎といった多彩な伝統芸能を鑑賞できるというのは、実は全国的にも珍しいこと。グランシップでは毎年「グランシップ伝統芸能シリーズ」と題して、能、文楽、歌舞伎を上演しています。「一度は観てみたいけど、難しそう」、「どの様に楽しんだらいいの?」と不安な方、初めての方、より深く知りたいという方は、こちらの講演会に参加してみませんか。

講師は、テレビやラジオでおなじみの作家・岩下尚史さん。本誌のコラム(次頁)も好評です！日本文化の幅広い知識や経験をもとに、出演者や演目にもまつわる解説はもちろん、長年伝統芸能を間近で見えてきた岩下さんならではのエピソードなど、伝統芸能を身近に感じることが出来る内容です。さらに今回は、特別ゲストとして文楽太夫の竹本千歳太夫さんを迎えます。人間国宝や最上位の太夫が語ると思われる大曲を次々にこなし、これからの文楽界を担っていく逸材である千歳太



グランシップ伝統芸能シリーズ講演会
岩下尚史の伝統芸能へようこそ！
～文楽太夫・竹本千歳太夫を迎えて～

4/1(日) 14:00～

■9階910会議室
■一般1,000円
こども・学生500円

- 初心者から伝統芸能ファンまで満足の多彩なラインナップ！
- 平成30年度「グランシップ伝統芸能シリーズ」
- ① 国立劇場 歌舞伎鑑賞教室 6/26(火)11:00～/14:30～ ■中ホール・大地 ■3,600円
 - ② 三谷文楽「其礼成心中」 8/10(金)19:00～、8/11(土・祝)14:00～、8/12(日)14:00～ ■中ホール・大地 ■S席7,500円
 - ③ グランシップ静岡能 能楽入門公演 9/8(土)13:00～ ■中ホール・大地 ■1,000円
 - ④ グランシップ静岡能 2019年1/27(日)14:00～ ■中ホール・大地 ■5,100円
 - ⑤ 人形浄瑠璃 文楽 2019年3/23(土)13:30～/18:00～ ■中ホール・大地 ■3,600円

〈伝統芸能シリーズセット券〉

①～⑤の各1公演を合計20,800円のところで、セットで**15,500円!**

友の会先行販売 3/25(日)～3/31(土)
一般発売 4/1(日)～ ※予定枚数に達し次第終了

〈文楽セット券〉

②+⑤の各1公演を合計11,100円のところで、セットで**9,500円!**

友の会先行販売 4/8(日)～14(土)
一般発売 4/15(日)～ ※予定枚数に達し次第終了



グランシップ

こどものくに

～へんてこりんハウス～

※写真は昨年の様子

グランシップこどものくに
へんてこりんハウス

こびとになっちゃった？
キッチン道具が楽器に？
不思議な体験を楽しもう！

「ゴールデンウィーク恒例、未就学児を対象に、家族で『安心・安全』にワークショップなどを楽しめる『グランシップこどものくに』。今年もメイン会場の展示ギャラリーに、『へんてこなおうち』が出現！いつも見慣れた机や椅子がちょっと不思議な大きさを現れて、こびとの気分！お掃除をしたら絵が描けていたり、キッチン道具で音楽を奏でたりと、日常の動作から生まれる新たな視点に出会えます。

グランシップサポーターによる手づくりの『こどもあそび』や、華やかなドレスでお姫さまなどに変身できる『ゆめのおきがえ』、子どもたちに人気の、『気のいい羊達』による『からだあそび』など、遊びのコーナーも充実。定番のスタンブラリーや小さな子どもたちが楽しめるロビーコンサート、親子3世代で参加できる『合唱ワークショップ』歌のメリー

グランシップ全館が鉄道に関するコーナーで満たされる『グランシップトレインフェスタ』。大ホールを中心に、数千両の鉄道模型がデモ走行し、個性あふれる車両や走行体験など魅力ある内容で楽しませてくれます。毎年人気のミニSL乗車会や名物駅弁の販売コーナー、制服撮影コーナーに加え、前回大盛り上がりとなった『ふじのくに鉄道トーク』も各日2回開催。鉄道ファンから人気の高い南田裕介さんと久野知美さんが、県内を走る鉄道の魅力を熱く語ります。



入場無料

グランシップこどものくに ～へんてこりんハウス～

5/3(木・祝)～6(日)10:00～16:00 (入場は15:30まで)

■6階展示ギャラリー、交流ホール、3階ロビー、大ホール・海 他 入場無料

〈関連イベント〉合唱ワークショップ
～歌のメリーゴーランド～

5/4(金・祝)11:00～12:00/13:30～14:30

■中ホール・大地 入場無料、入退場自由

乳幼児から大人まで世代を超えて参加できるコンサート。昔から歌い継がれてきた童謡や唱歌、人気のアニメソングなどを生演奏で楽しめます。音楽にのせて身体を動かす“ブレインジム”も人気！



グランシップ トレインフェスタ2018

日本最大級の鉄道イベント
注目は観光列車「トレインフェスタ」号！

グランシップ全館が鉄道に関するコーナーで満たされる『グランシップトレインフェスタ』。大ホールを中心に、数千両の鉄道模型がデモ走行し、個性あふれる車両や走行体験など魅力ある内容で楽しませてくれます。毎年人気のミニSL乗車会や名物駅弁の販売コーナー、制服撮影コーナーに加え、前回大盛り上がりとなった『ふじのくに鉄道トーク』も各日2回開催。鉄道ファンから人気の高い南田裕介さんと久野知美さんが、県内を走る鉄道の魅力を熱く語ります。

今回も注目をすべきは、JR東海とJR東日本の協力により実現した、トレインフェスタに合わせた観光列車「トレインフェスタ」号の運行です。横浜・熱海・名古屋の各駅から東静岡駅を目指して出発！横浜発に南田裕介さん、熱海発に栗原景さん、名古屋発に久野知美さんが同乗し、一緒に電車の旅

を楽しめます。旅行会社から発売する「トレインフェスタ」号を組み込んだ旅行商品には、JR東海静岡岡両区の特別公開や静岡鉄道体験乗車の特典付き。忘れられない思い出になりそうです。

また、グランシップが旧国鉄跡地にあることちなみ、『ふじのくに鉄道物語』と題したパネル展も開催。めまぐるしく発展する東静岡エリアの変遷や県内鉄道会社の沿革等を紹介いたします。各種イベントについては、順次公開される最新情報をチェックして当日までお楽しみに！



見る！ 乗る！ 知る！

グランシップトレインフェスタ2018

5/19(土)・20(日)10:00～17:00 (20日は15:30まで) ■グランシップ全館 入場無料



5/12(土)・13(日)は
「静岡ホビーショーへ！」

静岡ホビーショー
SHIZUOKA HOBBY SHOW 2018

日時 5/12(土) 9:00～17:00 5/13(日) 9:00～16:00

会場 ツインメッセ静岡 (静岡市駿河区曲金3-1-10)

プラモデル、ラジコンメーカーによる新製品発表。全国の模型ファンによる合同作品展も同時開催。先着1,000名様にプラモデル等をプレゼント。(中学生以下対象)
[問]静岡模型教材協同組合 tel.054-287-5931



2018年4月～6月

グランシップイベントカレンダー

5/10[木] 就職
マイナビ就職セミナー
 静岡会場
 ■大ホール・海 ■13:00～17:00
 (株)マイナビ静岡支社 tel.054-275-3200

5/11[金] 音楽
 グランシップ企画事業 [本誌P8-9の詳細をチェック!](#)
ザ・ワールド・オブ・4トロンボーンズ with 熊谷和徳(タップダンサー)
 ■中ホール・大地 ■19:00～
 ■一般5,100円、学生・子ども1,000円
 絶大な人気を誇るトロンボーンの中川英二郎が全世界のトロンボーン界のトップに君臨し続けるジョゼフ・アレッシ等と、ジャズとクラシックがクロスオーバーする楽曲で共演。日本とNYを拠点に活動するタップ・ダンサー熊谷和徳とのコラボにもご期待!
 グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



5/12[土] 舞台
Aloha Ku'u Ohana
アロハクウ オハナ
 ■中ホール・大地 ■14:00～17:00(予定) ■有料
 フラ ハラウ アコアコア tel.054-205-8188

5/13[日] 音楽
第15回 静岡県マンドリンフェスティバル
 ■中ホール・大地 ■13:30～16:30 ■500円
 静岡県マンドリンフェスティバル実行委員会
 tel.090-7853-4515(竹内)

5/16[水] その他
QCサークル静岡地区 さつき大会
 ■中ホール・大地 ■9:00～16:30
 (株)小糸製作所 tel.054-345-7564

5/3[木・祝]～6[日] イベント グランシップ企画事業 [本誌P14の詳細をチェック!](#)
グランシップこどものくに ～へんてこりんハウス～
 ■6階展示ギャラリー、3階ロビー、大ホール・海 他 ■10:00～16:00 ■入場無料

未就学児を対象にしたゴールデンウィーク恒例の体験型アートイベント。「へんてこ家」の中での不思議な体験。人気のスタンブラリーや、「ゆめのおきがえ」、きのいい羊達の「からだあそび」、ロビーコンサートなど、家族で楽しめるコーナーがもりだくさん!



グランシップチケットセンター
 tel.054-289-9000



5/4[金・祝] 音楽 グランシップ企画事業 [本誌P14の詳細をチェック!](#)
「グランシップこどものくに」関連イベント
合唱ワークショップ～歌のメリーゴーランド～
 ■中ホール・大地 ■11:00～12:00/13:30～14:30 ■入場無料
 世代を越えて歌い継がれる童謡やアニメソングを、一緒に歌ったり身体を使って楽しめるコンサート。乳幼児からお気軽に。
 合唱:静岡児童合唱団 演奏:スーパー・バロック・アンサンブル
 グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



5/9[水] その他
2018年度静岡県入札・契約制度等説明会
 ■11階会議ホール・風 ■13:00～16:30 ■5,000円
 (株)建通新聞社 静岡支社 tel.054-288-8121

5/6[日] イベント
子どもみらいグランプリ 2018 静岡地区大会
 ■11階会議ホール・風 ■11:00～17:00
 (株)グローバルキャスト tel.052-265-9282

4/22[日] 舞台
中部日本ダンス競技 静岡県大会
 ■大ホール・海 ■9:00～18:00 ■3,000円
 静岡県ボールルームダンス連盟
 tel.0537-23-8208

4/22[日] 舞台
2018シャルウィダンス
 ■6階交流ホール ■12:00～17:00 ■3,000円
 静岡県社交ダンス教師協会 中部支部
 tel.054-271-4515

4/25[水] 進学
大学・短期大学・専門学校 進学相談会
 ■大ホール・海 ■15:45～18:30
 (株)昭栄広報 名古屋支社 tel.052-581-1661

4/25[水]・26[木] 舞台
KAJALLA #3 働けど働けど
 ■中ホール・大地 ■19:00～21:00
 ■S席7,500円 A席6,500円
 高校生以下2,500円
 TBSラジオイベントダイアル tel.03-5570-5151

4/26[木] 就職
大学生等合同企業説明会
 ■大ホール・海 ■13:00～16:00
 静岡県 経済産業部 雇用推進課
 tel.054-221-2573

4/26[木] 就職
2019年3月卒業者向け 情報技術(IT系)企業合同説明会
 ■6階交流ホール ■13:30～16:30
 静岡県ソフトウェア事業協同組合 事務局
 tel.090-4852-7573

4/11[水]～15[日] 展示
第68回 静岡県勤労者総合美術展
 ■6階展示ギャラリー ■10:00～17:00
 (一社)静岡県労働者福祉協議会
 tel.054-221-6241

4/12[木] 就職
マイナビ就職セミナー 静岡会場
 ■大ホール・海 ■13:00～17:00
 (株)マイナビ静岡支社 tel.054-275-3200

4/14[土]・15[日] その他
第49回 全日本空手道選手権大会 第8回 全日本極真空手道型選手権大会 第9回 東日本極真空手道選手権大会
 ■大ホール・海
 ■14日12:00～18:00 15日9:00～18:00
 (一社)国際空手道連盟極真会館
 世界総極真 大石道場 tel.054-283-7283

4/15[日] 舞台
第48回中部統括支部 スクエアダンスジャンボリー
 ■11階会議ホール・風 他 ■10:00～16:00 ■1,000円
 (一社)日本スクエアダンス協会中部統括支部
 tel.090-5457-7002(水戸部)

4/15[日] 舞台
BDCベーシックダンスクラブ
 ■6階交流ホール ■18:00～21:00 ■1,000円
 B.D.C tel.054-254-4000

4/1[日] 講演会 グランシップ企画事業 [本誌P12の詳細をチェック!](#)
グランシップ伝統芸能シリーズ講演会 岩下尚史の 伝統芸能へようこそ! ～文楽太夫・竹本千歳太夫を迎えて～
 ■9階910会議室 ■14:00～
 ■一般1,000円 子ども・学生500円
 本誌コラムでもおなじみ、作家・岩下尚史さんが「グランシップ伝統芸能シリーズ」の楽しみ方をご紹介します。ゲストに、文楽太夫・竹本千歳太夫さんを迎え、息の合った軽快なトークをお楽しみいただけます。



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

4/8[日] その他
静岡医療学園専門学校 入学式
 ■6階交流ホール ■10:30～12:00
 静岡医療学園専門学校 tel.054-256-7770

4/9[月] その他
学校法人 静岡理科大学 専門学校グループ6校 入学式
 ■大ホール・海 ■13:00～15:00
 学校法人静岡理科大学 専門学校事業室
 tel.054-655-5922

4/10[火] その他
平成30年度 静岡工科自動車大学校 入学式
 ■中ホール・大地 ■10:40～
 専門学校 静岡工科自動車大学校
 tel.054-263-4666

えほんのひろば



グランシップ県立図書館コーナー「えほんのひろば」では、約5,000冊の絵本をカーペットに座ってゆっくりご覧いただけます。ここにある絵本の貸出・返却・予約のほか、県立中央図書館の本・雑誌や、DVD・朗読CDなどの予約・貸出・返却もできます。また、毎週木曜日の10:30～と15:00～、第3日曜の10:30～は「おはなし会」を、毎週火曜日の10:30～は「0歳からのおはなし会」を行っています。是非ご参加ください。

- 4月の展示予定 **ともだちの絵本**
- 5月上旬の展示予定 **いろんな動きの絵本**
- 5月中旬から6月中旬の展示予定 **のりものの絵本**
- 6月中旬から7月中旬の展示予定 **魚の絵本**

6/24[日] 就職

福祉の就職&進学フェア
 ■大ホール・海 ■13:00~16:00
 静岡県社会福祉人材センター
 tel.054-271-2110

6/26[火] 舞台

グランシップ企画事業

**グランシップ伝統芸能シリーズ
国立劇場
歌舞伎鑑賞教室**
 ■中ホール・大地
 ■午前の部11:00~/午後の部14:30~
 ■一般3,600円 こども・学生1,000円

はじめて歌舞伎を観る方にオススメの解説付きの鑑賞教室。歌舞伎俳優による解説と、人気の演目をご覧くださいませ。
 演目:「解説 歌舞伎のみかた」ほか



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

6/27[水]・28[木] 展示

静岡県洋菓子作品展
 ■6階展示ギャラリー1
 ■9:30~17:00
 静岡県洋菓子協会
 tel.054-254-2037

6/28[木]~30[土] 講演会

**アドレナリン受容体
国際シンポジウム**
 ■11階会議ホール・風
 ■9:00~15:00
 ■10,000円
 静岡県立大学 tel.054-264-5625

6/30[土] 講演会

**第9回
静岡市民「からだ」の学校**
 ■6階交流ホール
 ■14:00~16:00
 静岡市立静岡病院 tel.054-253-3125

6/10[日] 音楽

**アンドレス・オロスコ=エストラーダ指揮
フランクフルト放送交響楽団 ピアノ:チョ・ソンジン**

■中ホール・大地 ■14:00~
 ■S席12,300円 A席9,800円
 B席7,200円 こども・学生1,000円

ドイツを代表する名門オーケストラが、今世界で最も注目を浴びている若手ピアニスト、チョ・ソンジンと共演。映画「ベニスに死す」で知られる大編成ならではの、マーラーの交響曲第5番もお楽しみに!

©Harald Hoffmann DG ©Werner Kmetitsch

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

6/17[日] その他

**第31回
静岡県作業療法学会
市民公開講座**
 ■11階会議ホール・風 他
 ■第1部10:00~11:30/第2部15:00~16:30
 (公社)静岡県作業療法士会
 tel.054-266-6561

6/22[金] その他

第14回技術研究発表会
 ■11階会議ホール・風 他 ■10:00~17:00
 (一社)静岡県建設コンサルタンツ協会
 tel.054-272-3003

6/23[土] 講演会

NPO法人くすり・たべもの・からだの協議会 講演会
 ■11階会議ホール・風
 ■13:30~15:30
 (特非)くすり・たべもの・からだの協議会
 tel.054-264-5625

6/24[日] 進学

**東北大学・筑波大学・新潟大学
進学説明会・相談会 in 静岡**
 ■11階会議ホール・風 ■12:30~16:50
 東北大学 教育・学生支援部入試課
 tel.022-795-4802

6/11[月] その他

**第2回
ICT活用セミナー in 静岡**
 ■6階交流ホール ■13:00~16:00
 (株)建通新聞社 静岡支社
 tel.054-288-8121

6/11[月] その他

**東海間税会連合会
通常総会**
 ■11階会議ホール・風 他
 ■13:00~17:00
 東海間税会連合会 tel.054-267-6827

6/13[水]~17[日] 展示

**第28回
静岡県女流美術協会展**
 ■6階展示ギャラリー1
 ■10:00~17:00
 静岡県女流美術協会 tel.054-252-5095

6/15[金] その他

**しずおか健康づくり
サポーター連携・協働のつどい**
 ■11階会議ホール・風
 ■13:00~16:00
 (公財)しずおか健康長寿財団
 tel.054-253-4221

グランシップ企画事業では、ボランティアスタッフによる託児サービスをご利用いただけます

ご利用希望の方は、公演1週間前までに
 (公財)静岡県文化財団事業課までご連絡下さい。
 TEL.054-203-5714
 ※お預かりできるのは、2歳以上の未就学児のお子様に限ります。
 ※イベントによっては、託児サービスが利用できない場合もございます。

6/2[土] 就職

**マイナビ転職セミナー
静岡**
 ■大ホール・海 ■11:00~17:00
 (株)マイナビ tel.052-582-5106

6/2[土]・3[日] 講演会

グランシップ企画事業

**グランシップ文化講座
日本人として
知っておきたい
『世界激変』の行方**
 ■9階910会議室 ■各日10:00~
 ■1回につき 一般500円 学生300円
 4回通し券 一般1,500円 学生900円
 ※高校生以下無料

コーディネーター:
 中西輝政(京大名誉教授)

講師:
 [中国 6/2、午前]
 富阪聡(拓殖大学海外事情研究所教授)
 [ロシア 6/2、午後]
 堀内賢志(静岡県立大学国際関係学部准教授)
 [中東 6/3、午前]
 池内恵(東京大学先端科学技術研究センター准教授)
 [アメリカ、ヨーロッパ 6/3、午後]
 中西輝政(京大名誉教授)

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

6/2[土] 講演会

三浦雄一郎氏 講演会
 ■6階交流ホール
 ■13:00~16:35
 医療法人財団 百葉の会
 tel.0545-36-2145

6/3[日] イベント

子供アニメ映画会
 ■6階交流ホール
 ■①10:00-11:35 ②12:30-14:05
 ③14:30-16:05
 ■900円
 エイコウシャ tel.080-8431-3889(山口)

6/6[水] 舞台

**談ス・シリーズ 第三弾
凸し凹る**
 ■中ホール・大地
 ■19:00~
 ■6,000円 U-20チケット2,000円
 サンライズプロモーション東京
 tel.0570-00-3337

5/19[土]・20[日] イベント

**グランシップ
トレインフェスタ2018**

■グランシップ全館
 ■10:00~17:00(20日は15:30まで)
 ■入場無料

日本最大級の鉄道イベント!鉄道模型コーナーやミニ列車乗車会など、鉄道ファンはもちろん、家族みんなで楽しめる2日間。人気の駅弁コーナーや、鉄道グッズの販売も大人気!「鉄道BIG4」のメンバーで鉄道ファンからの人気が高い南田裕介さんたちが参加するトークショーもお楽しみに。

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

ふじのくに鉄道トーク

ホリプロマネージャー 南田裕介氏
 ホリプロマネージャー 久野知美さん

筋金入りの鉄道ファンとして知られるホリプロマネージャーの南田裕介さんと、女子鉄アナウンサーの久野知美さんが静岡県内の鉄道について紹介します。

5/27[日] その他

**第58回
静岡県青少年赤十字大会**
 ■中ホール・大地
 ■13:00~15:30
 日本赤十字社 静岡県支部
 tel.054-252-8131

5/28[月] 就職

**平成30年度
新規学卒求人説明会・
情報交換会**
 ■大ホール・海 他
 ■13:00~16:30
 ハローワーク静岡 tel.054-654-3003

5/30[水]~6/1[金] その他

**日本薬学会
第33年会**
 ■中ホール・大地 他
 ■9:15~18:00 ■有料
 (株)近畿日本ツーリスト北海道
 tel.011-280-8855

5/25[金] その他

ベルマーク運動説明会
 ■11階会議ホール・風
 ■10:00~11:45
 (公財)ベルマーク教育助成財団
 tel.03-5148-7255

5/26[土] 音楽

**静岡市立高等学校
マンドリン部
第18回定期演奏会**
 ■中ホール・大地
 ■18:30~20:30
 ■500円
 静岡市立高等学校マンドリン部
 tel.054-245-0417

5/27[日] 就職

シゴトフェアwoman
 ■大ホール・海
 ■時間未定
 (株)アルバイトタイムス tel.054-653-3383

高校生アートラリー

はじまります!!

静岡県の高校生が、本物の文化芸術に触れる機会に出会えるために、
グランシップと県内の公立文化施設が協力し、実施しています。



県内10万人以上の高校生全員に、県内の公立文化施設で行われる公演を掲載したパンフレットを新学期に配布します。
対象公演に来場するごとに、1ポイントを贈呈。3ポイントためると、「ファミリーチケット」をプレゼント。
「ファミリーチケット」は高校生本人が家族の一人にプレゼントし、二人で一緒に、対象公演の中から希望の公演を鑑賞できます。

P ポイントをためるには?(2つの方法があります)

- ①LINE公式アカウント「静岡県高校生アートラリー」で、公演鑑賞の際にQRコードを読み取る。
- ②アートラリーのパンフレットを公演鑑賞の際に持参し、会場に設置してあるスタンプを押す。

本物の文化芸術、アートをたくさん体験しよう! /

アート体験をすると...

日本の伝統や文化を世界の人に伝えられる!

2020年の、東京オリンピック・パラリンピックまで2年ほどになりました。世界中から様々なお客様を迎え、各地で触れ合う機会が生まれます。おもてなしの中で、日本の伝統芸能、文化について、自分の言葉で伝えることができる素敵な大人になれるでしょう。

アート体験をすると...

世界の人と共通の話題でコミュニケーションできる!

世界中で知られている劇作家・シェイクスピア。有名なセリフや物語がいくつもありますが、そのうち一つでも実際の演劇を観たことがあれば、世界の人と共通の話題で会話が弾むかもしれません。

アート体験をすると...

世界が広がる!

劇場で上演される様々な公演は、出演者、観客、それを支えるスタッフが創るその時にしか味わう事ができない空気感があります。映像やイヤホンだけで感じるのではなく、生の舞台を鑑賞する自分自身だけの経験は、何よりも価値のあるもの。視野を広げ、世界を知ること、社会人となり、生きていく上での強みになります。



グランシップには、高校生アートラリーのほか、学生チケット1,000円、学校や部活動での鑑賞で交通費支援を受けられる中高生鑑賞プランなど、学生のみなさんが気軽に文化芸術に触れることができる制度を設けています。
今しかない学生生活をもっともっと楽しく有意義に過ごすために、ぜひご利用ください。

グランシップ 伝統芸能 普及プログラム

伝統芸能の魅力を幅広い世代へ広め、この先の未来へ受け継いでいくために、さまざまな活動を実施しています。

STAGE

触れてみよう能楽師～能「羽衣」～

2017.11.16(木) 静岡市立北沼上小学校5・6年生
2017.11.28(火) 静岡市立伝馬町小学校6年生
講師:山階彌右衛門(観世流シテ方)、角幸二郎(観世流シテ方)、静岡県立大学「羽衣つたえ隊」



グランシップで開催している伝統芸能事業を、劇場での興行だけでなく、各地域や機関に合わせ、内容や出演者をオリジナルで構成する本プログラム。今回は、世界文化遺産構成資産である静岡市の「三保松原」を舞台にした能「羽衣」を題材に、一流の能楽師による授業と実演を行いました。

はじめに、静岡県立大学の学生「羽衣つたえ隊」が能を実際に見たことがないという児童のみなさんに、クイズ形式で能について紹介。続いて、絵本「羽衣」の読み聞かせを行い、物語の解説をしました。そして、観世流シテ方の山階彌右衛門先生が、大きな写真を見せながら、能はどのような演劇なのかを分かりやすく紹介。様々な演目の写真を見ながら、どんな登場人物がいるのか、どんな人が能を観ていたのかなどを知ることができました。能には歴史上の人物も多く登場し、各時代の將軍などが好んで鑑賞したと言われていました。合わせて、手の動きで「悲しさ」「うれしさ」「怒り」などの様々な感情を表す能の型や、能の動きの基本である摺り足を体験したりと、知識だけでなく体験として能に触れることができました。また、通常の舞台

公演では決して見ることができない、装束や能面を付ける様子を近くで見ることができ、とても貴重な機会となりました。最後には、絵本で学んだ能「羽衣」の一部の場面の実演を鑑賞し、児童のみなさんはその圧倒的な雰囲気を目を奪われていました。

世界文化遺産「三保松原」にゆかりのある能「羽衣」について、地域に暮らす子どもたちが体験とともに楽しく学び、一流の能楽師という芸術家、本物の伝統芸能に触れる機会となりました。



三保松原と能が深い関係であることを初めて知った。(生徒)

700年前から能があることに驚いた。(生徒)



講師の進行が上手で子どもたちが聞き入っていた。(先生)



生の迫力が素晴らしく、子どもたちが大喜びしていた。(先生)

狂言には笑いがあり、能は感情や気持ちを面や行動で表すことを知った。(生徒)

撮影:グランシップ撮影サポーター 鈴木勇樹



ふじのくに文化情報センター通信 vol.12

平成27年4月より毎月2回実施しているミニ講座「こかげのまなびば」。音楽、ダンス、アートはもちろん、お寺、建築、保育など、“文化”を幅広くとらえ展開しています。講師を囲んで、身近な距離でお話を聞き、参加者みんなで自由に話し合う交流の場。今回はその一部をご紹介します。

【第62回】2017年11月22日(水)
 テーマ：オトナのためのアウトリーチ ～こかげのまなびば編～
 講師：漆畑孝亮さん(オーボエ奏者・グランシップアウトリーチ登録アーティスト)



オーボエの楽器紹介はもちろん、一回り大きいイングリッシュホルンの生演奏もあった。この回。倍音、単声音楽から多声音楽への歴史の流れ、調性と時代の変遷、音の緊張と弛緩など実演も交えた音楽談義。また、作曲家や指揮者、哲学者が「音楽」について語った言葉についてなど、どの話からも漆畑さんの音楽観が垣間見えたことが新鮮でした。参加者からは、「オトナのためのアウトリーチ」と題するだけあって、とても奥の深い話題ながらも、丁寧にわかりやすく噛み砕かれていて、より興味を持った」という感想が寄せられました。

【第63回】2017年12月13日(水)
 テーマ：無人駅がひらくと地域がひらく ～無人駅アートプロジェクトとまちづくり～
 講師：大石歩真さん、兒玉絵美さん(NPO法人クロスメディアしまた)



「地域を美術館にしたいわけではなく、地域を見てもらうためにアートを持ち込む」というキーワードは、地域のスキマを埋めるコーディネート役、つなぎのプロとして活躍する大石さん、兒玉さんが繰り返した言葉です。中心の話題は、2018年3月に大井川鐵道の無人駅とその周辺エリアで開催される無人駅アートプロジェクトについて。かつての地域をつなぐ大動脈が、産業、交通網の変化で、つなぐ役割は残しながらも、地域との関わり方は大きく変わりました。無人駅における作家の目を通した新しい発見は、地域の人々にとっても再発見のきっかけとなります。まちづくりの団体として、地域の課題にアートを用いた向き合い方をパワフルなお二人に学べる機会となりました。

【無人駅アートプロジェクト「UNMANNDE」大井川芸術線2018】
 会期：2018年3月9日(金)～25日(日) 会場：大井川鐵道 代官町駅～川根温泉笹間渡駅間無人駅

今後の予定はふじのくに文化情報のHP、Facebookで随時お知らせしています！
 思いがけない発見や出会いがあるかもしれません。あなたも参加してみませんか？

開催日：毎月第2・4水曜日 18:30～19:30 ※グランシップ休館日は除く
 場所：グランシップ1階ふじのくに文化情報センター
 参加：無料、申込不要



グランシップ主催公演・イベントが、よりオトクになる！

グランシップ友の会 会員募集中！

会費
 無料

グランシップ友の会は、ここ静岡県で、世界の上質で多彩な文化芸術に気軽に親しめるよう、様々なサービスを提供します。



グランシップ友の会会員だけの特別な情報や特典をお届けします。

特典1 ポイントがたまる・使える

グランシップ主催公演のチケットをご購入いただくと、購入額の5%相当のポイントがつきます。
※一部対象外公演あり
 ※他の割引サービスとの併用はできません。
 (子ども・学生券、セット券、ペア券、親子券、通し券、直前割引にはポイントはつきません)
 ※ポイント有効期限は、最後にチケット購入があった日から2年間。

チケット購入時のポイント利用

100ポイント単位(1ポイント=1円)で
 次回のチケット購入分よりご利用いただけます。

**グランシップ1階レストラン・カフェで使える
 食事券に交換**

500ポイント単位(1ポイント=1円)でグランシップ1階
 レストラン・カフェの食事券に引換えられます。

特典3 催事情報のご案内

グランシップの公演やイベントを掲載した情報誌やチラシをお届けします。

特典4 提携店での割引サービス

会員証の提示により、各提携店のサービスが会員特別価格でご利用いただけます。2018.3/15現在

グランシップ内レストラン・カフェ「GRAN TERRACE」

公演前のランチや
 カフェタイムに。

グランテラスでの
 ランチやカフェが
 5%割引に！

営業時間/11:00～16:00

- 日本平ホテル
- ホテルセンチュリー静岡
- ホテルアソシア静岡
- スマイルホテル
(旧ホテルアーバンイン静岡)

- 静岡ホテル時之栖
- 三交イン 静岡北口
- 静鉄ホテルプレジオ
- 駿府天然温泉「天神の湯」
- すみやグッディ(楽器・楽譜)

- 静岡県立美術館
- ポーラ美術館
- MOA美術館
- 駿府博物館

ご入会方法 専用の申込書、WEBフォームからお申し込みができます。申込書は
 グランシップチケットセンター窓口または郵送にて受け付けています。
※グランシップWEBサイト上に記載の「グランシップ友の会」個人会員規約をご確認の上お申し込みください。

**入会受付
 お問合せ** **グランシップチケットセンター**
TEL 054-289-9000 (営業時間10:00～18:30)
 〒422-8019 静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号
 FAX 054-203-5716 E-MAIL info@granship.or.jp

ふじのくに文化プログラム推進事業補助金

静岡県の文化芸術活動を、より多くの人たちへの体験と、さらなる未来の発展につなげる事業に助成します。

平成30年度募集 ■事業補助 ■団体補助 締切/平成30年3月31日(土)必着

締切間近!

ささえる、つなげる、創造する

ふじのくに文化情報センター

FUJINOKUNI Art / Culture INFORMATION CENTER

グランシップ1階
 [TEL] 054-203-5721
 [E-MAIL] info@shiz-bunka.com
 [HP] www.shiz-bunka.com
 [Facebook] www.facebook.com/shiz.bunka/

- グランシップ友の会 法人会員**
- 〈特別法人会員〉
 静岡ガス株式会社 鈴与株式会社 株式会社静岡新聞社 静岡放送株式会社
 - 〈一般法人会員〉
 - [Media]
 株式会社テレビ静岡 株式会社静岡第一テレビ 静岡エフエム放送株式会社 株式会社創碧社
 - [Manufacture]
 株式会社タミヤ ダイードドリンク株式会社 丸茂電機株式会社 SUS株式会社
 - [Service]
 株式会社ステージ・ループ 静岡県ビルメンテナンス協同組合 静清信用金庫 株式会社ピーエーシー
 株式会社イノウエテクノカ 株式会社日本平ホテル 株式会社コアズ 株式会社望月商事 学校法人常葉大学
 株式会社東京企画装飾静岡 株式会社ニッセイコム 国立大学法人静岡大学 有限会社近藤リース



地域の活性化に取り組む文化施設

さあ、行こう！あなたの街で文化の幕開け！

アートもカルチャーも、決して遠いところにはありません。身近な施設にも文化芸術に触れるチャンスがありますよ。

森町文化会館(ミキホール)

周智郡森町

[住所] 〒437-0215 周智郡森町森1485
[TEL]0538-85-1111 [FAX]0538-85-1115
[URL]https://www.town.morimachi.shizuoka.jp/bunka/ 森町直営



森町文化会館には、大ホール(800席)、小ホール(250席)、研修室、図書室等が備えられ、大ホールは演劇や舞楽、音楽演奏にも適した多目的ホールとなっています。みなさんの幅広いご利用をお待ちしています。

6/1(金)~3(日)10:00~16:30 第5回森町陶芸家作品展
遠州森町に伝承する森山焼4窯元と新たに作陶する3窯元の炎の芸術の逸品をご覧ください。遠州森のお茶とお菓子の味わいコーナーも同時開催。

御前崎市民会館

御前崎市

[住所] 〒437-1612 御前崎市池新田5585
[TEL]0537-85-1110 [FAX]0537-85-1182
[URL]http://www.maotv.ne.jp/pururu/siminkaikantoppage.html
指定管理者:公益財団法人御前崎市振興公社



平成23年4月に耐震補強工事を経て、施設だけでなく昇降式の音響反射板を設置し、音響設備及びホールもリニューアルしました。カラオケ大会、音楽演奏会や舞踊の発表会など幅広くご利用いただけます。

島田市川根文化センター(チャリム21)

島田市川根町

[住所] 〒428-0104 島田市川根町家山1173-1
[TEL]0547-53-3511 [FAX]0547-53-4188
[URL]http://plaza.across.or.jp/~kawane-charim/
指定管理者:特定非営利活動法人NPOまちづくり川根の会



当センターは、小高い丘の上にあり、川根の四季折々の自然を眺望することができます。多機能に活用できるホールをはじめ、視聴覚室、和室、調理室など色々な目的でご利用いただけます。学習、体験、交流の場としてご利用ください。

川根本町文化会館

榛原郡川根本町

[住所] 〒428-0414 榛原郡川根本町東藤川909-1
[TEL]0547-59-3106 [FAX]0547-59-3293
[URL]http://www.town.kawanehon.shizuoka.jp/news/kalist.asp?s=18
川根本町直営



水と森とお茶と温泉とSLの汽笛、そしてアート!きかんしゃトーマスが走る鉄道ファンの聖地、大井川鐵道千頭駅から徒歩15分。落ち着いた雰囲気のある自慢のホールは286席全てがS席です。ここでしか見られない特別企画をご用意しています。小さな町の大きな挑戦は続きます!

7/28(土)14:00~ 大道芸ワールドカップ2017チャンピオン 張海輪 中国雑技公演
俳優一家の四代目として6歳から英才教育を受けた超絶神業の数々。4本のガラスピンの上に、高さ5m以上イスを積み上げ倒立するバランス芸は圧巻。

下田市民文化会館(マイマイホール)

下田市

[住所] 〒415-0024 下田市4-1-2
[TEL]0558-23-5151 [FAX]0558-23-5311
[URL]http://shimoda.main.jp/earth/
指定管理者:公益財団法人下田市振興公社



風光明媚な下田の中心に位置し、平成元年のオープン以来、伊豆半島南部の文化の殿堂として多くの方に幅広くご利用いただいています。801名収容の大ホール、200名収容の小ホール、会議室、練習室などを備えています。

伊東市観光会館

伊東市

[住所] 〒414-0024 伊東市和田1-16-1
[TEL]0557-37-7135 [FAX]0557-37-7136
[URL]http://itokousya.sun.bindcloud.jp/room/kaikan.html
指定管理者:公益財団法人伊東市振興公社



1,007席のホールと5つの会議室を備えており、会議、研修、展示会、イベントなどにご利用いただけます。詳しくは、ホームページをご覧ください。ご不明な点はお電話にてお問合せ下さい。ご利用を心よりお待ちしております。

こどもに、大人に、きちんと伝えよう 地域の文化

文化芸術は人をつくり、まちをつくり、未来をつくります。
県内各地で優れた文化活動を行っている団体をご紹介します。

清水郷土史研究会

静岡市

●文化支援(文化と社会をつなげる活動) ●代表/佐野明生 静岡市清水区入江岡町15-23(静岡市立清水中央図書館内)

清水の貴重な歴史を探求し、次世代へと伝えていく

市立清水中央図書館を拠点に、廻船問屋研究部会、古城研究部会、古文書部会、宿場部会、石仏部会、地名由来研究部会の6つの部会に分かれて、郷土史の発掘などに取り組んでいます。目指しているのは、楽しく学び、文化の発展に寄与すること。会員だけでなく、一般の方が親しめる講座も開き、郷土史に触れる機会を幅広く創出しています。このほか、小学校や交流館に講師を派遣するなど、多方面で活動しています。

平成26年度 静岡県コミュニティづくり推進協議会主催 コミュニティ活動賞 優良賞受賞。平成28年度の「田辺市長とのランチトーク」では、歴史資料館の建設をアピール。年1回発行される会報誌「清見瀧」は、地域の方からも好評を得ています。



定年退職者が家に引き込まれず、歴史を楽しみながら仲間を作り、地域にも貢献する。豊かな人生を送るお手伝いにもつながっています。

浜松少年少女合唱団

浜松市

●音楽(洋楽・邦楽・合唱等) ●代表/伊熊句子 浜松市中区元魚町172-8

清らかなハーモニーが地域の人を感動で包み込む

平成10年に、音楽の町・浜松に誕生した児童合唱団。「演奏を通じて聴衆と感動を分かち合い、喜びを与えたい」と定期演奏会を開催するほか、静岡県や浜松市、浜松市教育委員会が主催する音楽祭などのイベント、地域の活動に参加しています。

毎週土曜日にジュニアクラス、シニアクラスに分かれて練習を行う一方で、コンクールにも積極的に参加してレベルアップを図っています。平成28年度は、第71回全日本合唱コンクール関東支部静岡県大会一般の部金賞・辻正行賞の入賞を果たしました。平成25年の創立15周年に、同団が委嘱した「やなせたかしの詩による二部合唱曲集 ひざごぞうのうた(やなせたかし作詞/信長貴富作曲)」は、全国の子どもたちに親しまれています。



少年少女らしい澄んだ響きと鋭い感性を磨きながら、音楽の素晴らしさを伝え、美しい心を育てています。



4/22 [日] 13:00~15:00
科学茶房 動物のこころカフェ
 静岡科学館る・くる
 参加無料(入館料別途・要申込 3/21~電話受付)
 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960

4/22 [日] 16:30~
Ayasa CHRONICLE SPECIAL ISSUE
 焼津文化会館
 3,500円
 【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111

4/29 [日・祝] 17:00~
スイング・ハード with トム・ガーリング
 しずぎんホールユーフォニア
 前売2,000円、当日2,500円
 【問】音楽舎 tel.054-265-2930

5/3 [木・祝]~6 [日] 9:30~17:00
GW 特別体験企画「まんまるフェア」
 静岡科学館る・くる
 参加無料(入館料別途)、申込不要
 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960

6月10日は「時の記念日」
 岡部町の大旅館柏屋では「時の記念日」にちなみ、6月上旬から下旬まで、明治後期から昭和初期までの古い柱時計、水時計など、珍しい時計が展示されます。いつもと違う時間の流れを感じてみませんか。

5/3 [木・祝] 14:00~
クラシック・ポップスコンサート
 しずぎんホールユーフォニア
 一般4,500円、大学生以下1,500円
 【問】特定非営利活動法人静岡交響楽団 tel.054-203-6578

5/18 [金] 19:00~
ヴァイオリンの潮流Ⅲ ロマン派のヴァイオリン
アルペナ・ダナイローヴァ
ヴァイオリン・リサイタル
 静岡音楽館AOI
 一般5,000円、22歳以下1,000円
 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200

ピクニックのお供に「井川メンバ」
 古くから静岡市北部で作られてきた井川メンバ。メンバとは、お弁当箱のことをいいます。曲げの技術と漆を使い、丈夫で長持ち。ご飯は冬冷めにくく、夏は腐らず、おいしくいただけます。ほのぼのとしていて心が和みます。

4/1 [日]~6/30 [土] 10:00~16:30
絵になった猫展 パートⅢ
—日本・世界の猫、大集合—
 日本人形博物館・日本招き猫館
 大人600円、高大生200円、小中生100円
 【問】日本人形博物館・日本招き猫館 tel.054-252-3356

これぞ絶景「石部の棚田」
 静岡県の棚田十選に選ばれている「石部の棚田」。四季折々で楽しめますが、田植えの時は青空や夕陽が田んぼに映り込み、美しい風景を生み出します。シャッターを押す手も止まってしまうそうです。

4/2 [月]~6/3 [日] 9:00~17:00 ※会期中展示替えあり 5/2~
LADY GO!
 静岡市東海道広重美術館
 一般510円、大高生300円、小中生120円
 【問】静岡市東海道広重美術館 tel.054-375-4454

4/7 [土]~6/3 [日] 9:00~17:00
小川国夫文学展「悲しみの港」「鷲」「肋骨」
 藤枝市郷土博物館・文学館
 一般200円、中学生以下無料
 【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100

4/7 [土]~6/3 [日] 9:00~17:00
なつかしの鉄道ジオラマ展
 藤枝市郷土博物館・文学館
 一般200円、中学生以下無料
 【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100

3/25 [日]~4/8 [日] 9:00~17:00
荒波守夫点描画展
 島田市川根文化センターチャリム21
 無料
 【問】島田市川根文化センターチャリム21 tel.0547-53-3511

4/7 [土]~5/20 [日] 10:00~19:00
いつだって猫展
 静岡市美術館
 一般1,200円、大高生・70歳以上800円
 【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515

4/13 [金]~15 [日]
 13日 18:30~、14日 12:30~ / 17:30、15日 12:30~
ミュージカル ラ・カーजू・オ・フォール
~籠の中の道化たち~
 静岡市清水文化会館マリナート
 S席13,500円、A席10,500円
 【問】静岡市清水文化会館マリナート tel.054-353-8885

6/24 [日] 14:00~
Mt.Fuji交響楽団 第10回記念演奏会 & ふもとのこども オーケストラ 創立15周年記念演奏会
 御殿場市民会館
 一般前売1,000円、当日1,500円
 高校生以下前売500円、当日800円
 【問】御殿場市民会館 tel.0550-83-8000

これぞ絶景「石部の棚田」
 静岡県の棚田十選に選ばれている「石部の棚田」。四季折々で楽しめますが、田植えの時は青空や夕陽が田んぼに映り込み、美しい風景を生み出します。シャッターを押す手も止まってしまうそうです。

6/30 [土] 13:30~
らくごDE全国ツアーVol.6
春風亭一之輔のドッサリまわるぜ2018
 沼津市民文化センター
 前売3,600円、当日3,900円
 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111

中部 for Central

3/21 [水・祝]~6/10 [日] 9:00~16:30
企画展「ウトウトロ・タカノミチ」
 静岡市立登呂博物館
 一般300円、高大生200円、小中学生50円
 【問】静岡市立登呂博物館 tel.054-285-0476

3/25 [日]~4/8 [日] 9:00~17:00
荒波守夫点描画展
 島田市川根文化センターチャリム21
 無料
 【問】島田市川根文化センターチャリム21 tel.0547-53-3511

心ウキウキ、初夏の川根へ
 新緑がまぶしい初夏は、SLに乗って川根へGo!緑鮮やかな茶畑や大井川上空に架けられた100匹のこいのぼりが温かく迎えてくれます(5月中旬まで)。この時季にしか味わえない香り豊かな川根茶の新茶も。

甘さにびっくり!「大富マンゴー」
 静岡県産マンゴーを代表する伊豆の大富マンゴー。6~7月に収穫される「アーウィン」は、平均糖度18度の極上マンゴー。芳醇な甘い香りと、とろけるような食感、口の中にちょっとした革命を起こしてくれそうです。

5/26 [土] 11:00~
原田有唱民謡コンサート
 富士宮市民文化会館
 2,800円
 【問】有唱会 tel.0544-24-1607

6/2 [土] 18:30~
沼津交響楽団 第34回定期演奏会
 沼津市民文化センター
 1,000円
 【問】沼津交響楽団事務局 tel.055-921-0774

6/3 [日] 14:00~
プラハ・チェロ・カルテット
 沼津市民文化センター
 4,000円
 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111

6/8 [金]~10 [日] 9:30~
第37回市民文化祭
 富士宮市民文化会館
 入場無料
 【問】富士宮市文化課 tel.0544-22-1187

6/12 [火] 18:00~
市川九團次の会
 三島市民文化会館
 6,000円
 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455

6/17 [日] 14:00~
市ヶ尾の坂—伝説の虹の三兄弟
 三島市民文化会館
 S席7,500円、A席6,000円
 【問】三島市民文化会館 tel.055-976-4455

5/26 [土]~7/1 [日] 10:00~17:00
白隠禅師250年遠諱記念 駿河の白隠さん
 佐野美術館
 一般・大学生1,000円、小中高生500円
 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278

5/26 [土]~7/1 [日] 10:00~17:00
白隠禅師250年遠諱記念 駿河の白隠さん
 佐野美術館
 一般・大学生1,000円、小中高生500円
 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278

5/26 [土] 11:00~
原田有唱民謡コンサート
 富士宮市民文化会館
 2,800円
 【問】有唱会 tel.0544-24-1607

4/21 [土] 14:00~
東京大衆歌謡楽団 コンサート
 沼津市民文化センター
 前売3,000円、当日3,500円
 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111

4/22 [日] 14:00~
スプリングコンサート2018
 富士宮市民文化会館
 一般500円、小学生以下無料
 【問】富士宮吹奏楽団 tel.0544-23-5297

4/25 [水] 18:30~
羽生善治 講演会
 沼津市民文化センター
 1,000円 ※3歳未満入場不可
 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111

「母の日」の思い出作りに
 「母の日」といえばカーネーション。河津町の「かわづカーネーション見本園」では、市場に出回らない珍しい品種を見ることができます。温室なので雨が降っても大丈夫。楽しいひとときを贈り物にしてみてください。

4/30 [月・休] 14:00~
シネマ歌舞伎 「スーパー歌舞伎Ⅱ ワンピース」
 沼津市民文化センター
 一般2,100円、小人(3歳~高校生)1,500円
 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111

5/25 [金] 19:00~
ロゼ・クラシックカフェ・コンサートVol.3
ピアノの巨人たちの肖像「ショパン vs リスト」
 富士市文化会館ロゼシアター
 一般4,200円、ペア券7,800円(前売のみ)、学生1,000円
 【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500

4/7 [土]~5/20 [日] 10:00~17:00
髪の華 —光村コレクションの刀装具—
 佐野美術館
 一般・大学生1,000円、小中高生500円
 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278

4/14 [土] 10:30~ / 13:00~
ロゼこどもスプリングコンサート
 富士市文化会館ロゼシアター
 3歳以上500円
 ※2歳以下は保護者1名につき1名までひざ上鑑賞無料
 【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500

万華鏡のような色彩美にうっとり
 梅雨の時季の風物詩アジサイ。下田市の下田公園には、広大な敷地に300万輪ものアジサイが群生し、彩り豊かな花を奏ませてくれます。雨に濡れた姿もまた情緒があり、好んでお出掛けする人も多いう。雨の日が待ち遠しくなりますね。

観て、聴いて
私の感性に
磨きをかける
静岡の春
4月~6月のイベント情報

東部 for Eastern

開催中~7/6 [金] 10:00~18:00
永遠に、そしてふたたび
 IZU PHOTO MUSEUM
 一般800円、高大生400円
 【問】IZU PHOTO MUSEUM tel.055-989-8780

3/17 [土]~6/12 [火]
10:00~18:00(ただし3月10:00~17:00)
開館45周年記念展 絵画と想像力
ベルナル・ビュフェと丸木位里・俊
 ベルナル・ビュフェ美術館
 一般1,000円、高大生500円
 【問】ベルナル・ビュフェ美術館 tel.055-986-1300


4/7 [土]~5/20 [日] 10:00~17:00
髪の華 —光村コレクションの刀装具—
 佐野美術館
 一般・大学生1,000円、小中高生500円
 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278

4/14 [土] 10:30~ / 13:00~
ロゼこどもスプリングコンサート
 富士市文化会館ロゼシアター
 3歳以上500円
 ※2歳以下は保護者1名につき1名までひざ上鑑賞無料
 【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500

万華鏡のような色彩美にうっとり
 梅雨の時季の風物詩アジサイ。下田市の下田公園には、広大な敷地に300万輪ものアジサイが群生し、彩り豊かな花を奏ませてくれます。雨に濡れた姿もまた情緒があり、好んでお出掛けする人も多いう。雨の日が待ち遠しくなりますね。

4/14 [土] 10:30~ / 13:00~
ロゼこどもスプリングコンサート
 富士市文化会館ロゼシアター
 3歳以上500円
 ※2歳以下は保護者1名につき1名までひざ上鑑賞無料
 【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500



<p>5/20[日] 16:30~ m.s.t. Jazz Live 持山翔子 凱旋ライブ 磐田市アミューズ豊田 ゆやホール 一般2,000円、高校生以下1,000円 【問】 磐田文化振興会 tel.0538-35-7133</p>	<p>4/24[火] 19:00~ アンドラシュ・アドリアンフルートコンサート with 占部由美子 袋井市月見の里学遊館 一般3,500円、高校生以下1,500円 【問】 袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>	<p>4/10[火]~6/24[日] 10:00~17:00 香水瓶とタピスリー(仮) 資生堂アートハウス 無料 【問】 資生堂アートハウス tel.0537-23-6122</p> 
<p>5/23[水] 19:00~ 大和証券グループpresents 佐渡裕 指揮 トーンキョウストラー管弦楽団 日本ツアー2018 アクトシティ浜松 S席18,000円、A席15,000円、 B席12,000円、C席9,000円 【問】 浜松市文化振興財団 tel.053-451-1114</p> 	<p>浜松生まれのグレープフルーツ 丸浜グレープフルーツは全国的に珍しい国産グレープフルーツ。手に取るとずっしりと重く、はち切れんばかり。ルビー色の果肉は、「一滴も逃したくない」と思うほどジューシーです。美肌に嬉しいビタミンCも豊富!</p>	<p>4/28[土]~6/30[土] 10:30~ ドッキドキ! 裏側探検ツアー 浜名湖体験学習施設ウォット 大人310円 【問】 浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>
<p>6/1[金]~3[日] 10:00~16:30 第5回森の炎 森町陶芸家作品展 森町文化会館 無料 ※お茶とお菓子は一人一服300円 【問】 森町文化会館 tel.0538-85-1111</p> 	<p>4/13[金] 19:00~ 秋吉敏子 JAZZピアノコンサート 袋井市月見の里学遊館 一般3,500円、高校生以下1,500円 【問】 袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>	<p>4/13[金] 19:00~ 秋吉敏子 JAZZピアノコンサート 袋井市月見の里学遊館 一般3,500円、高校生以下1,500円 【問】 袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>
<p>6/1[金]~3[日] 10:00~16:30 第5回森の炎 森町陶芸家作品展 森町文化会館 無料 ※お茶とお菓子は一人一服300円 【問】 森町文化会館 tel.0538-85-1111</p>	<p>5/5[土・祝] 15:00~ NHK交響楽団演奏会~磐田公演~ 磐田市民文化会館 S席7,000円、A席6,000円、高校生以下1,000円 【問】 磐田文化振興会 tel.0538-35-7133</p>	<p>4/14[土]~6/6[水] 9:30~17:00 THE 日本洋画 150年展 浜松市美術館 一般1,200円、大高専800円、小中学生600円 【問】 浜松市美術館 tel.053-454-6801</p> 
<p>6/23[土] 14:00~ ヤマハ吹奏楽団 第52回定期演奏会 アクトシティ浜松 指定席(1、2階)1,500円、自由席(3、4階)一般1,000円、 高校生以下500円 【問】 ヤマハ ヤマハ吹奏楽団事務局 tel.053-460-2721</p>	<p>5/6[日] 10:00~ AEL Enjoy Live ~ふれ愛Fes 2018~ 菊川文化会館アエル 無料 【問】 菊川文化会館アエル tel.0537-37-3232</p>	<p>4/14[土]~6/6[水] 9:30~17:00 THE 日本洋画 150年展 浜松市美術館 一般1,200円、大高専800円、小中学生600円 【問】 浜松市美術館 tel.053-454-6801</p>
<p>6/24[日] 14:00~ 掛川市民オーケストラ 第16回定期演奏会 掛川市生涯学習センター 一般900円、中学生以下500円 【問】 掛川市民オーケストラ協会(芝宮) tel.090-9223-5002</p>	<p>5/6[日] 14:00~ 宮川彬良×ダイナミト しゃかりきサ~カスコンサート 袋井市月見の里学遊館 一般3,000円、高校生以下1,500円 【問】 袋井市月見の里学遊館 tel.0538-49-3400</p>	<p>4/15[日] 15:00~ 朝倉さやコンサート2018 in 菊川 菊川文化会館アエル 前売3,500円、当日3,800円 【問】 菊川文化会館アエル tel.0537-37-3232</p>
<p>「目には青葉、山ほととぎす、初鯉」 初鯉は初夏を彩る風物詩。さっぱりしてもちもちの食感が魅力です。鯉の漁場に近い御前崎港では、生カツオの中でも特にもちもち感が高い「もちカツオ」といわれる上物が揚がることも。ぜひとも味わってみたいものです。</p>	<p>5/19[土] 10:30~ 春のミニ水族館作り! 浜名湖体験学習施設ウォット 大人310円 【問】 浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>	<p>4/15[日] 15:00~ 朝倉さやコンサート2018 in 菊川 菊川文化会館アエル 前売3,500円、当日3,800円 【問】 菊川文化会館アエル tel.0537-37-3232</p>

<p>4/1[日]~6/24[日] 9:30~17:30 岩合光昭写真展「ねこのとけい」 磐田市香りの博物館 一般300円、学生(高校生以上)200円、小中学生100円 【問】 磐田市香りの博物館 tel.0538-36-8891</p> 	<p>6/2[土] 18:00~ 清水フィルハーモニー管弦楽団 第32回定期演奏会 静岡市清水文化会館マリナート 未定 【問】 清水フィルハーモニー管弦楽団 tel.070-5462-9144</p>	<p>お浅間さんの「輪くぐりさん」 神社の境内に作られた茅の輪をくぐり、半年間の罪や穢れを払う行事「茅の輪くぐり」。静岡浅間神社では、毎年直径5メートルもの大茅の輪を用意。地元の方から「輪くぐりさん」と呼ばれ、たくさんの方が訪れます。</p>
<p>4/7[土]~6/17[日] 10:00~17:00 木村圭吾(美の宇宙) 拡張する日本画 一生の躍動・美の飛翔— 平野美術館 大人800円、中高生300円、小学生200円 【問】 平野美術館 tel.053-474-0811</p>	<p>6/12[火] 19:00~ ハアヘオ来日公演 ハワイアン・ミュージック&フラ・コンサート 焼津文化会館 5,500円 【問】 焼津文化会館 tel.054-627-3111</p> 	<p>5/20[日] 14:00~ 焼津寄席 文珍・昇太 東西会 焼津文化会館 3,500円 【問】 焼津文化会館 tel.054-627-3111</p>
<p>4/7[土]~6/17[日] 10:00~17:00 木村圭吾(美の宇宙) 拡張する日本画 一生の躍動・美の飛翔— 平野美術館 大人800円、中高生300円、小学生200円 【問】 平野美術館 tel.053-474-0811</p>	<p>6/12[火] 19:00~ ハアヘオ来日公演 ハワイアン・ミュージック&フラ・コンサート 焼津文化会館 5,500円 【問】 焼津文化会館 tel.054-627-3111</p>	<p>5/23[水] 11:30~ ランチタイム・コンサート 和谷泰扶 ハーモニカの世界 静岡音楽館AOI 一般1,800円、22歳以下1,000円 【問】 静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p> 
<p>4/7[土]~6/30[月・休] 9:30~17:00 椎葉佳子となかまたち展 とんぼ玉の世界 磐田市新造形創造館つくるっぺい 無料 【問】 磐田市新造形創造館つくるっぺい tel.0538-33-2380</p> 	<p>アジ好きも唸る、由比の「倉沢アジ」 本来アジは回遊魚ですが、「倉沢アジ」は海底でのんびり過ごす“根つきアジ”。高級ブランドの関アジと同じ種類です。初夏から初秋が旬ですが、漁獲量が少ないのでとっても希少。脂ののりが抜群で一度食べたら病みつきになりますよ。</p>	<p>5/23[水] 11:30~ ランチタイム・コンサート 和谷泰扶 ハーモニカの世界 静岡音楽館AOI 一般1,800円、22歳以下1,000円 【問】 静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>
<p>4/7[土]、5/26[土]、6/9[土] 10:30~ お魚さんが待っている! エサやり体験 浜名湖体験学習施設ウォット 大人310円 【問】 浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p> 	<p>6/16[土] 15:00~ 子どものためのコンサート 小川典子 ピアノ・リサイタル ~ピアノで、時を超える世界旅行~ 静岡音楽館AOI 一般2,500円、22歳以下1,000円、親子券3,000円 【問】 静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p> 	<p>あんこのふるさと興津 明治時代、清水区興津の北川勇作さんがあんこを作る機械を発明し、同郷の内藤幾太郎さんとともに日本の製菓業の基礎を築きました。興津の承元寺町にある八幡神社には、二人をたたえる「製菓発祥の碑」があります。</p>
<p>4/7[土]、5/26[土]、6/9[土] 10:30~ お魚さんが待っている! エサやり体験 浜名湖体験学習施設ウォット 大人310円 【問】 浜名湖体験学習施設ウォット tel.053-592-2880</p>	<p>6/16[土] 15:00~ 子どものためのコンサート 小川典子 ピアノ・リサイタル ~ピアノで、時を超える世界旅行~ 静岡音楽館AOI 一般2,500円、22歳以下1,000円、親子券3,000円 【問】 静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p>5/26[土] 18:00~ 第16回静岡市民文化祭 静岡フィルハーモニー管弦楽団 第41回定期演奏会 指揮:黒岩英臣、ピアノ:藤田真央 静岡市民文化会館 S指定席2,000円、A席1,500円、こども・学生1,000円 【問】 静岡フィルハーモニー管弦楽団 tel.054-270-3151</p>
<p>4/8[日] 12:30~ 第7回全国職場バンドフェスティバル アクトシティ浜松 指定席1,500円、自由席1,000円、高校生以下500円 【問】 全国職場バンド実行委員会 shokuba-bf@gm.plala.or.jp</p>	<p>6/29[金] 19:00~ 世界の歌姫 モイツァ・エルトマン ソプラノ・リサイタル ~メンデルスゾーン・モーツァルト・ライマンの歌曲~ 静岡音楽館AOI 一般4,000円、22歳以下1,000円 【問】 静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p>6/2[土] 10:30~ 「まちは劇場」 0歳から入れる親子クラシックコンサート 静岡市民文化会館 入場無料 ※要事前申込 【問】 特定非営利活動法人静岡交響楽団 tel.054-203-6578</p> 
<p>4/8[日] 12:30~ 第7回全国職場バンドフェスティバル アクトシティ浜松 指定席1,500円、自由席1,000円、高校生以下500円 【問】 全国職場バンド実行委員会 shokuba-bf@gm.plala.or.jp</p>	<p>6/29[金] 19:00~ 世界の歌姫 モイツァ・エルトマン ソプラノ・リサイタル ~メンデルスゾーン・モーツァルト・ライマンの歌曲~ 静岡音楽館AOI 一般4,000円、22歳以下1,000円 【問】 静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p>6/2[土] 10:30~ 「まちは劇場」 0歳から入れる親子クラシックコンサート 静岡市民文化会館 入場無料 ※要事前申込 【問】 特定非営利活動法人静岡交響楽団 tel.054-203-6578</p>
<p>古き良き里山の風景がまだここに 端午の節句でおなじみの菖蒲。掛川市の加茂荘花鳥園には、江戸時代から伝わる古花から最新品種の花菖蒲が約1,500品種・100万本、保存・栽培されています。江戸中期の庄屋屋敷を背景に、古き良き里山の風景を楽しめますよ。</p>	<p>開催中~4/16[月] 9:00~17:00 特別収蔵展「生誕100年 藤枝静男展」 浜松文芸館 無料 【問】 浜松文芸館 tel.053-453-3933</p>	<p>6/2[土] 15:00~ 青少年名曲コンサート 静岡市民文化会館 一般2,000円、高校生以下500円 ※要事前申込 【問】 特定非営利活動法人静岡交響楽団 tel.054-203-6578</p>

イベント情報はふじのくに文化情報センターへ

- ◆グランシップ1階のセンターにて各種チラシ・ポスターを配架・掲示中!
- ◆「ふじのくに文化情報」サイトからイベントの登録・閲覧ができます。本誌への掲載も! www.shiz-bunka.com

駿府城公園 ふじのくに野外芸術フェスタ2018

マハーバーラタ ～ナラ王の冒険～
SPAC作品
演劇/静岡
客席を取り囲むリング状舞台を神々と人間が駆け巡る！
SPAC祝祭音楽劇の頂点が、新緑の駿府城公園に再び登場！！
5/3(木・祝)・4(金・祝)・5(土・祝)・6(日) 各日18:50
演出:宮城聡 出演:SPAC



静岡芸術劇場(グランシップ内)

民衆の敵
日本初演
演劇/ベルリン
社会正義とは何か?実力・人気ともにドイツ演劇界随一の演出家オスターマイアーが、
イブセンの社会劇をアクチュアルな問題作として世に問う。
4/29(日・祝) 19:00・30(月・休) 14:30
演出:トーマス・オスターマイアー 作:ヘンリック・イブセン



ジャック・チャールズ vs 王冠 5/6(日) 13:00

舞台芸術公園 屋内ホール「楯円堂」

夢と錯乱
日本初演
演劇/パリ
4/28(土) 16:00/20:30・29(日・祝) 16:00・30(月・休) 20:30

静岡市街地(静岡伊勢丹向かい「レストラン フランセ」3F)

**大女優になるのに必要なのは
偉大な台本と成功する意志だけ**
日本初演
演劇/メキシコシティ
5/4(金・祝) 16:30・5(土・祝) 13:30/16:30・6(日) 16:30

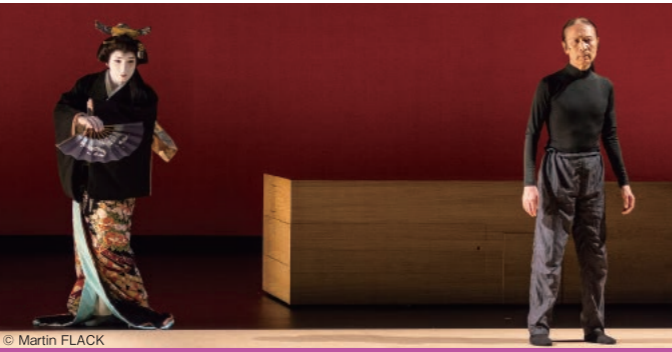
舞台芸術公園 野外劇場「有度」

寿歌(ほぎうた)
新作
演劇/愛知・静岡
核戦争後の荒野をゆく旅芸人と謎の男。日本平の木々に囲まれた野外劇場で、
北村想の伝説的戯曲に宮城聡が新たな息吹を吹き込む！
4/28(土)・30(月・休) 各日18:15
演出:宮城聡 作:北村想 出演:SPAC



シミュレイクラム / 私の幻影

日本初演
ダンス/オスロ
フラメンコ界のレジェンド、小島章司とアルゼンチン出身のダンサー、
ダニエル・プロイエット。雄弁な身体が紡ぐライブヒストリー。
5/3(木・祝)・4(金・祝) 各日12:30
演出:振付:アラン・ルシアン・オイエ 出演:振付:小島章司、ダニエル・プロイエット



オーストラリア先住民の人気俳優が、激烈な人生を語り歌う!
演出:レイチエル・マザ 作:出演:ジャック・チャールズ ほか

舞台芸術公園 稽古場棟「BOXシアター」

リチャード三世 ~道化たちの醒めない悪夢~
日本初演
演劇/リモージュ
4/28(土)・29(日・祝) 各日13:00・30(月・休) 11:00

演劇祭では、舞台芸術公園での「お茶摘み体験」など関連企画も満載!さらに静岡市街の路上を舞台にパフォーマンスを繰り広げる「ストレッチシード」もお楽しみいただけます。

チケット	一般 1公演 4,100円 ゆうゆう割引 1公演 3,400円(満60歳以上対象) 学生割引 大学生・専門学校生 1公演 2,000円 高校生以下 1公演 1,000円 ※その他各種割引あり	チケット 購入方法	電話予約 / SPACチケットセンター(受付時間10:00~18:00) TEL: 054-202-3399 ウェブ予約 / www.festival-shizuoka.jp
------	--	--------------	---



宮城聡(みやぎ・さとし)

1959年東京生まれ。演出家。2007年4月SPAC芸術総監督に就任。14年アヴィニオン演劇祭から招聘された「マハーバーラタ」の成功を受け、17年「アンティゴネ」を同演劇祭のオープニング作品として法王庁中庭で上演。アジアの演劇がオープニングに選ばれたのは71年間に及ぶ同演劇祭史上初めてのことであり、その作品世界は大きな反響を呼んだ。

今年もゴールデンウィークに「ふじのくににせかい演劇祭2018」が静岡市内で開催される。海外6都市そして国内からも注目目の演劇・ダンス作品が集結し、日本初演となる話題作をここ静岡で観ることができる。

海外作品の目玉は、何といってもドイツ演劇界をリードする演出家トーマス・オスターマイアーの「民衆の敵」です。原作はイブセンにより約140年前に書かれた戯曲で、今日でも世界の演劇の規範になっています。こういう古典作品には時間や空間を超えて生き残った普遍性があり、古典を観ることで僕らはものを見る基本的な座標軸を獲得することができるのです。オスターマイアーは戯曲を真正面から扱いつつ、ビビッドな刺激に溢れた舞台を見せてくれます。

「続いて宮城さんの演出作『マハーバーラタ』について。この秋には、日本博「ジャポニスム2018」でパリ公演も決定しています。駿府城公園では3年ぶりに上演されますね。」

「嘘」を見抜くことができるようになるのです。野外劇場は、風や鳥の声など周囲の情報が多いので、俳優はそれらの情報に観客を持っていかれないよう必死で闘っています。でも「寿歌」は、戯曲の所々に観客の想像力を自由にばたかせて良い「白紙」が挟まっている。野外劇場が持つたくさんの情報が、「白紙」を埋める観客の想像力を大いに刺激するのではないのでしょうか。

さらに静岡市街地では路上で行われるストリートシアターフェス「ストレッチシード」も同時開催され、多彩なイベントで街も盛り上がりそうだ。

「オスロから来るダンス作品もあります。『シミュレイクラム』の出演者の一人は、日本のフラメンコのバイオニアである小島章司さん。2013年の演劇祭で一度お招きしていますが、本場に稀有なダンサーです。踊りとは魂の燃焼なのだということが現れている。作品は、単身シベリア鉄道に乗ってスペインに渡った小島さんの人生をテーマにしていて、面白いことに、バリバリに踊れる若手ダンサー、ダニエル・プロイエットさんと共に作られています。しかも彼は、日本舞踊の藤間流宗家・藤間勘十郎氏に気に入られ、日本舞踊も踊ります。才能があれば国境を越えていける。そんな芸術のパラダイスが盛り込まれた華のある作品です。」

「もう一つの宮城さんの演出作『寿歌(ほぎうた)』は、日本平の野外劇場で上演されますね。これは、核戦争後の荒廃した世界をさまよう3人の男女の物語というのですが。」

「最後にひと言メッセージをお願いします。」

「演劇祭で上演される8作品のうち、日本初演作が6作品も並んでいます。」

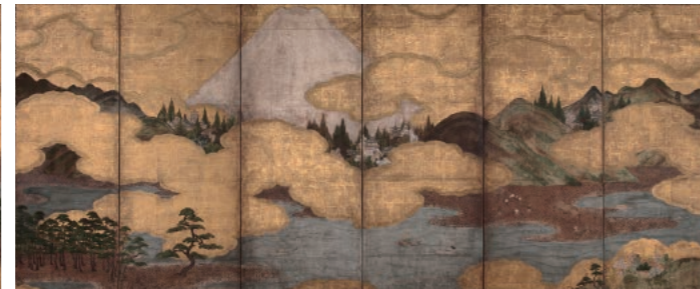
「『寿歌』は、日本の小劇場演劇という苗床から突然一種の奇跡として生まれた。預言の書、みたいなものです。現代社会は膨大なノイズに満ちていて、あらゆるものが判断しづらくなっています。だから話を単純化して分か

「演劇は「人間を楽しむ」テクニック。人間を楽しむことができれば、色んな人がいる方が面白いよねってことになって、人を排除する必要はなくなります。今年も世界の最先端をゆく作品から若い劇団による路上でのパフォーマンスまで幅広いラインナップが揃いました。どれも「人間を楽しむ」というテクニックをいつの間にか覚えさせてくれるものです。」

美を旅する

— 静岡県立美術館のコレクションとともに —

静岡県立美術館では、本館休館中も当館のコレクションを県民のみならず
広くご覧いただくために、上原美術館との共同企画展
「美を旅する—静岡県立美術館のコレクションとともに—」を開催いたします。



上段左より:ポール・ゴッガン《家畜番の少女》1889年 静岡県立美術館蔵、クロード・モネ《蕪ぶき屋根の家》1879年 上原美術館蔵/中段:(富士三保松原図屏風)16世紀中頃 静岡県立美術館蔵/下段左より:クロード・モネ《ルーアンのセーヌ川》1872年 静岡県立美術館蔵、須田国太郎《筆石村》1938年 静岡県立美術館蔵、レンブラント・ファン・レイン《三本の木》1643年 静岡県立美術館蔵

伊豆・下田から世界の美をめぐる

2018 4/14(土) → 5/20(日)
会期中無休

開館時間 午前9時—午後5時(入館は午後4時30分まで) 会場 上原美術館(仏教館・近代館) 展示室
入館料 一般1,000円/学生500円/高校生以下無料 *団体10名以上は10%割引
主催 公益財団法人上原美術館、静岡県立美術館 静岡県立美術館
後援 下田市教育委員会

上原美術館
Uehara Museum of Art

〒413-0715 静岡県下田市宇土金341
Tel.0558-28-1228 www.uehara-museum.or.jp

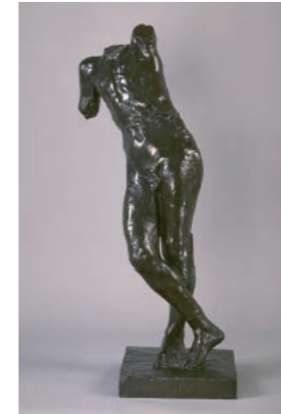


《阿弥陀如来坐像》
平安時代 上原美術館寄託

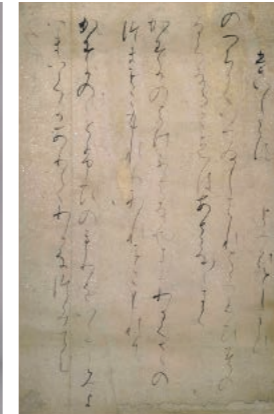
今回の美をめぐる旅は牛島憲之《雨明かる》が描かれた伊豆・下田からはじまります。伊豆の山を越えると《富士三保松原図屏風》に描かれた霊峰・富士を見ることができます。そして、富士山は遠くフランスで多くの画家を魅了しました。《雪中の家とコルサース山》を富士に見立てたモネをはじめ、ルノワール、ピサロ、ゴッガン、ゴッホなど、多くの画家が日本の文化に影響を受けながら新しい風景を描き出しました。

また、美しいものは人々を内なる旅へと誘います。須田国太郎《筆石村》、レンブラント《三本の木》は時代も場所も異なりますが、どこか時間と場所を超えて見るものを内なる世界へと導くようです。そうした旅へのいざないは平安時代の仏像から、モーリス・ルイス《ベス・アイン》の抽象絵画にも感じることができるでしょう。

伊豆の自然に囲まれた新しい上原美術館で、ジャンルを超えた美の世界への旅をお楽しみいただければ幸いです。



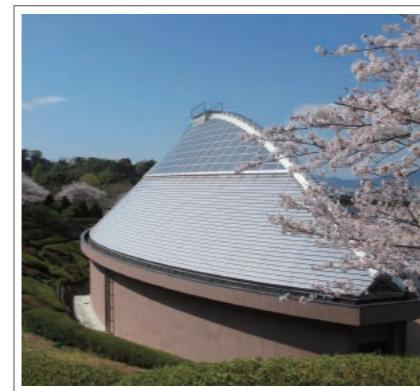
オーギュスト・ロダン
《永遠の休息の精》のトルソ
1899年以降? 静岡県立美術館蔵



《古今和歌集巻第一断簡(亀山切)》
平安時代 静岡県立美術館蔵



モーリス・ルイス《ベス・アイン》1958年 静岡県立美術館蔵



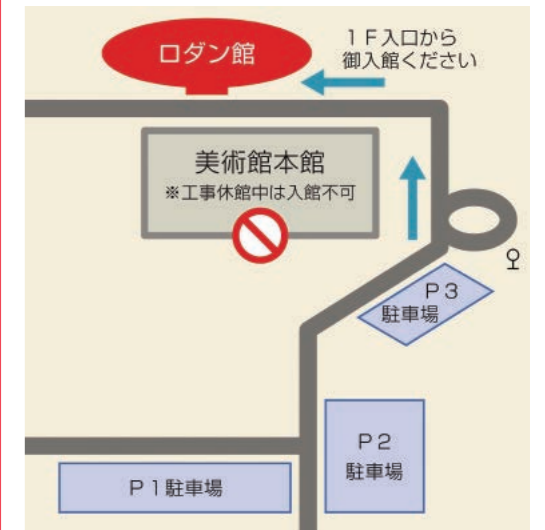
〔ロダン館〕ラグビーボール状のガラス天井から注ぎ込む自然光のもと、まるで彫刻のある公園を散歩するように気ままに歩ける彫刻館。見晴らし台のようなエントランスフロアからは、ウイング全体を望むことができます。また、階段状になったスキップフロアには《地獄の門》をはじめとして32点のロダンの彫刻が展示されています。ロダン館と隣りのブリッジ・ギャラリーには、ロダン以前・以降の彫刻もあわせて展示され、全部で51点の彫刻作品が一堂に鑑賞できます。それら全彫刻作品の解説が入った音声ガイドも無料で貸出しています。

〔オーギュスト・ロダン〕19世紀を代表するフランスの彫刻家。1840年、警視庁の下級官吏の子として、パリに生まれる。帝国素描・算数専門学校で美術の基礎を学ぶが、国立美術学校の試験に3度失敗。セーヴル磁器工場などでの仕事を経て、40歳で《地獄の門》の制作を国から依頼されてから、ようやく彫刻家として認められる。以後、革新的な実験や大胆な造形力によって、20世紀彫刻への流れを準備する。



本館休館のお知らせ

平成30年3月1日(木)から7月上旬まで、美術館本館は改修のため休館となります。なお、ロダン館は本館休館中も開館しております。この期間中は、下図のとおり本館右手から奥にお進みいただきロダン館1階からご入館ください。



静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2
総務課Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767
学芸課Tel.054-263-5857 Fax.054-263-5742
テレフォン・サービスTel.054-262-3737

ウェブサイト…<http://www.spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>
静岡県立美術館 検索

<p>グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2018 8/19(日) 14:00～ 大ホール・海 前売り500円(当日700円) 前売券販売 6/17(日)～</p>	<p>【グランシップ出前公演】世界のこども劇場2018 7/21(土) 掛川市美感ホール 7/28(土) 菊川文化会館アエル 1ステージにつき/ おとな1,500円 子ども(1歳～中学生)500円 ※0歳児無料 友の会先行販売 6/10(日)～16(土) 一般発売 6/17(日)～</p>	<p>国立劇場 歌舞伎鑑賞教室 6/26(火) 11:00～/14:30～ 中ホール・大地 一般3,600円 子ども・学生1,000円 友の会先行販売 3/25(日)～3/31(土) 一般発売 4/1(日)～</p>
<p>ステイーヴ・ガッド バンド 9/2(日) 15:00～ 大ホール・海 一般5,100円 子ども・学生1,000円 友の会先行販売 5/27(日)～6/2(土) 一般発売 6/3(日)～</p>	<p>グランシップ世界のこども劇場2018 8/2(木)～4(土) 中ホール・大地 他 1ステージにつき/ おとな1,500円 子ども(1歳～中学生)500円 ※0歳児無料 友の会先行販売 6/10(日)～16(土) 一般発売 6/17(日)～</p>	<p>グランシップ伝統芸能シリーズセット券 6/26(火) 国立劇場 歌舞伎鑑賞教室 (午前の部または午後の部) 8/10(金)～12(日) 三谷文楽「其礼成心中」 (8/10.11.12の内1公演/S席) 9/8(土) グランシップ静岡能 能楽入門公演 2019年 1/27(日) グランシップ静岡能 2019年 3/23(土) 人形浄瑠璃 文楽 (昼の部または夜の部) 5公演で合計20,800円のところ、15,500円 友の会先行販売 3/25(日)～3/31(土) 一般発売 4/1(日)～ ※予定枚数に達し次第終了</p>
<p>グランシップ静岡能 能楽入門公演 9/8(土) 13:00～ 中ホール・大地 1,000円 友の会先行販売 5/27(日)～6/2(土) 一般発売 6/3(日)～</p>	<p>グランシップ音楽の広場2018 8/5(日) 15:00～ 大ホール・海 SS席4,600円 S席3,600円 A席2,600円 B席1,600円 子ども(4歳以上)1,000円 友の会先行販売 4/22(日)～28(土) 一般発売 4/29(日・祝)～</p>	<p>ナポリ・マンドリン・オーケストラ 7/8(日) 17:00～ 6階交流ホール 一般3,600円 子ども・学生1,000円 友の会先行販売 4/8(日)～14(土) 一般発売 4/15(日)～</p>
<p>「おかあさんといっしょ」 ガラビコぶ～がやってきました!! 9/23(日・祝) 11:00～/14:00～ 大ホール・海 一般2,700円 子ども(2歳以上有料)1,000円 ※1歳以下膝上鑑賞無料 友の会先行販売 6/10(日)～16(土) 一般発売 6/17(日)～</p>	<p>三谷文楽「其礼成心中」 8/10(金) 19:00～、11(土・祝) 14:00～、 12(日) 14:00～ 中ホール・大地 S席7,500円 A席5,500円 子ども・学生1,000円 友の会先行販売 4/8(日)～14(土) 一般発売 4/15(日)～</p>	<p>グランシップ ワールド・ミュージックセット券 7/8(日) ナポリ・マンドリン・オーケストラ 12/1(土) 悠久のケルト 幻想の調べと癒しの歌声～アルタン～ 2公演で合計7,200円のところ、6,000円 友の会先行販売 4/8(日)～14(土) 一般発売 4/15(日)～ ※予定枚数に達し次第終了</p>
<p>〈セット券について〉 ●各セット券はチケットセンター窓口、 電話のみの取り扱いです。 ●WEBでの取り扱いはありません。 ●単公演購入後にセット券への変更はできません。</p>	<p>文楽セット券 8/10(金)～12(日) 三谷文楽「其礼成心中」 (8/10.11.12の内1公演/S席) 2019年 3/23(土) 人形浄瑠璃 文楽 (昼の部または夜の部) 2公演で合計11,100円のところ、9,500円 友の会先行販売 4/8(日)～14(土) 一般発売 4/15(日)～ ※予定枚数に達し次第終了</p>	<p>友の会先行販売 3/25(日)～3/31(土) 一般発売 4/1(日)～ ※予定枚数に達し次第終了</p>

TICKET グランシップ企画事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。(ご購入の際には、友の会へのご入会がオトクです。P22参照)

<p>グランシップWEBサイトから http://www.granship.or.jp/ グランシップWEBサイトのトップページの「チケット」から、空席状況に応じて好きな席をお選びいただけます。(要事前登録、無料) チケットの受取 コンビニ(サークルK・サンクス、セブン・イレブン、ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料410円)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)</p>	<p>お電話で グランシップチケットセンター TEL.054-289-9000 (営業時間10:00～18:30) チケットの受取 コンビニ(サークルK・サンクス、ファミリーマート:手数料無料)、郵送(送料410円)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)</p>	<p>グランシップチケットセンター窓口で グランシップ内 チケットセンター窓口 (営業時間10:00～18:30) チケットの受取 お支払い(現金またはクレジットカード)後、その場でチケットをお渡します。</p>
--	---	---

PRESENT 『GRANSHIP』vol.13 読者アンケートプレゼント

中丸三千繪 または チョ・ソンジン サイン
『GRANSHIP』vol.13のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、1/12に開催された「静岡ガスPRESENTS グランシップ&静岡ニューイヤーコンサート」に出演した中丸三千繪さんのサインまたは、本誌P7に掲載したピアニスト、チョ・ソンジンさんのサインを各2名様にプレゼントいたします。官製はがきまたはメールで、希望のサイン・住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りください。

各2名様

[1] 今号でよかった記事は? [2] 本誌へのご意見・感想をお聞かせください。
アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。尚、頂いた個人情報プレゼントの発送にのみ使用します。締切は2018年5月15日(当日消印有効)です。

官製はがき宛 〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号
グランシップマガジン『GRANSHIP』vol.13 プレゼント係
メール宛先 info@granship.or.jp
(件名に、『GRANSHIP』vol.13 読者アンケート係とご記入ください)

GRANSHIP SUPPORTER

グランシップでは、スタッフと同様にグランシップの運営を支えるボランティアスタッフ約160名が「グランシップサポーター」として活動しています。今回は、この4月からの活動開始を目指し研修を受ける第21期サポーターの様子をご紹介します。

新たに活動を開始するグランシップサポーターが、4月からのデビューに向けてこの1月から様々な研修を受けています。新規サポーター全員がお客様に対する接遇の研修から始まります。お客様に対する言葉遣い、お辞儀の仕方など、これまでの人生経験に関わらず、専門の先生から丁寧にみっちり指導を受けました。またイベント業務では、公演時に各ホールでお客様のご案内するため、チケットもぎりの練習やクロークでの対応方法など、スムーズに業務をこなすための研修も実施されています。シンプルな動きでも、いざ自分が体験してみると手際よくできないこともあります。数多く練習を重ね、一人前のサポーターとしてお客様の前に立つ日を迎えられるよう努力しています。

編集後記
日本勢の大活躍で盛り上がった平昌冬季五輪。ここから2020年の東京へと、そのバトンは繋がれていきます。静岡県内でも競技が行われますので、スポーツとともに文化プログラムへの機運がますます高まることでしょう。グランシップでも新年度を迎え、音楽、演劇、伝統芸能などの多彩で上質な公演に加え、子どもたちも楽しめるグランシップならではのイベントが続々と開催されます。各シリーズをお得に楽しめるセット券もお見逃しなく。これからますます暖かくなる季節、ご家族やお友達とグランシップへ足を運んでみてはいかがでしょうか。

グランシップ貸施設のご案内

各種セミナー、会議、映画上映会などに最適
AV機器を備えたシアター空間 映像ホール



映像ホール

専用ロビー

ハイビジョン対応ビデオプロジェクターやAV機器を多彩に装備した映像ホール。シアター形式94席(ライティングテーブル付)、車椅子席5席を備えています。各会議室では有料でご用意しているプロジェクターを、映像ホールでは無料でご利用いただけますので、この機会に是非ご利用ください。

耳より情報

映像ホールには、ソファ・テーブルが備え付けられている専用ロビーがございます。講師の一時的な控室、参加者の休憩スペースとしてご利用いただけます。

会場視察も対応いたしますので、お気軽にお問い合わせください!

(催事サービスグループ スタッフ 永田 瞳)

●催事開催支援サービス
ご予算に合わせたあたたかいお料理とセッティングでパーティー会場を華やかに演出。料理の内容は参加されるお客様に合わせてご提案いたします。専門スタッフがご予算に合わせたパーティープランづくりをお手伝いします。

●TOPIC
グランシップ1階にはベビートイレ・シャワー・ベビーベッド等を備えつけた託児室がございます。ご予約の無い時には、オムツ替え・授乳スペースとしてもご利用できますので、小さなお子様連れの方も安心してご来館いただけます。

空き状況はWEBでもご覧いただけます。
映像ホールのご予約は、使用開始日1年前の同月初日よりお電話にて承ります。

施設のご予約・サービスに関するお問い合わせ
(公財)静岡県文化財団 事業課 催事サービスグループ
TEL:054-203-5713 (受付時間9:00～20:00 ※休館日を除く)
FAX:054-203-6710 E-mail:yoyaku@granship.or.jp